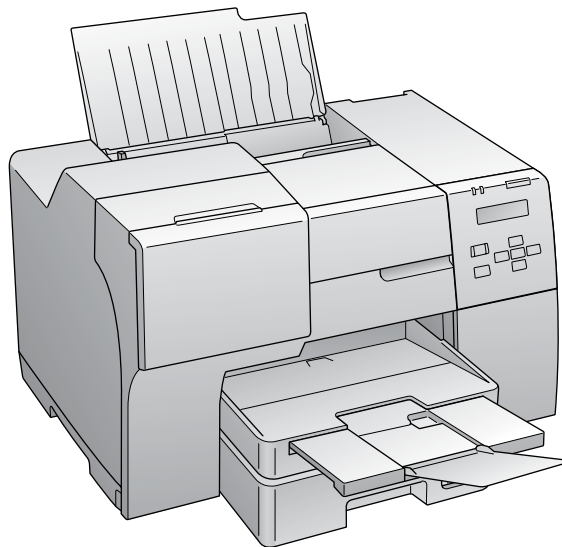
PX-B500/PX-B300

取扱説明書

- 本書は、プリンタの準備と使い方を説明しています。
- 本書は製品の近くに置いてご活用ください。

マークの意味

本書中では、いくつかのマークを用いて重要な事項を記載しています。これらのマークが付いている記述は必ずお読みください。それぞれのマークには次のような意味があります。

⚠警告　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

⚠注意　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

!重要　この表示を無視して誤った取り扱いをすると、本製品が損傷したり、本製品、プリンタドライバやユーティリティが正常に動作しなくなる場合があります。この表示は、本製品をお使いいただく上で必ずお守りいただきたい内容を示しています。

参考　補足説明や参考情報を記載しています。

用語＊1　用語の説明を記載していることを示しています。

☞　関連した内容の参照ページを示しています。

掲載画面 / イラスト

- 本書の画面は実際の画面と多少異なる場合があります。また、OS の違いや使用環境によっても異なる画面となる場合がありますので、ご注意ください。
- 本書に掲載する Windows の画面は、特に指定がない限り Windows Vista の画面を使用しています。
- 本書に掲載する Mac OS X の画面は、特に指定がない限り Mac OS X v10.5 の画面を使用しています。
- 本誌に掲載するイラストは、特に指定がない限り PX-B500 のイラストを使用しています。

Windows の表記

Microsoft® Windows® 2000 Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Home Edition Operating System 日本語版
Microsoft® Windows® XP Professional Operating System 日本語版
Microsoft® Windows Vista® Operating System 日本語版
本書では、上記各オペレーティングシステムをそれぞれ「Windows 2000」、「Windows XP」、「Windows Vista」と表記しています。また、これらの総称名として「Windows」を使用しています。

Mac OS の表記

本製品は、Mac OS X v10.3.9 以降に対応しています。
本書中では、上記を「Mac OS X」と表記しています。
アップルコンピュータ社製のコンピュータを総称して「Macintosh」と表記していることがあります。

商標

Apple、AppleTalk、Mac、Macintosh、Mac OS、Bonjour、Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
Microsoft, Windows, Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
Adobe、Adobe AcrobatはAdobe Systems Incorporated（アドビシステムズ社）の商標です。
その他の製品名は各社の商標または登録商標です。

ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。
- 弊社純正品以外および弊社品質認定品以外の、オプションまたは消耗品を装着し、それが原因でトラブルが発生した場合は、保証期間内であっても責任は負いかねますのでご了承ください。ただし、この場合の修理などは有償で行います。

もくじ

1 ご使用の前に

本製品の特徴と、ご使用上の注意について説明しています。

製品使用上のご注意

本製品を安全にお使いいただくために、お使いになる前には必ず本製品の取扱説明書をお読みください。本製品の取扱説明書の内容に反した取り扱いは故障や事故の原因になります。本製品の取扱説明書は、製品の不明点をいつでも解決できるように手元に置いてお使いください。

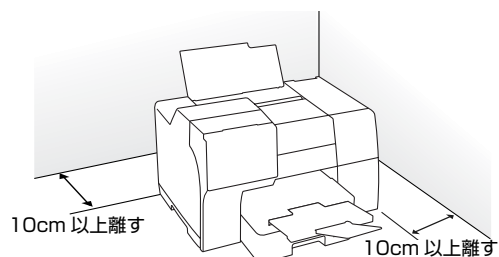
記号の意味

本製品の取扱説明書では、お客様や他の人々への危害や財産への損害を未然に防止するために、危険を伴う操作やお取り扱いを次の記号で警告表示しています。内容をご理解の上で本文をお読みください。

⚠警告	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。	⚠注意	この表示を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

	この記号は、してはいけない行為（禁止行為）を示しています。		この記号は、製品が水に濡れることの禁止を示しています。
	この記号は、分解禁止を示しています。		この記号は、必ず行っていただきたい事項（指示、行為）を示しています。
	この記号は、濡れた手で製品に触れることの禁止を示しています。		この記号は、電源プラグをコンセントから抜くことを示しています。

設置上のご注意

⚠警 告
本製品の通風口をふさがないでください。 通風口をふさぐと内部に熱がこもり、火災になるおそれがあります。布などで覆ったり、風通しの悪い場所に設置しないでください。また、右図の設置スペースを確保してください。

⚠注 意	
本製品を持ち上げる際は、無理のない姿勢で作業してください。 無理な姿勢で持ち上げると、けがをするおそれがあります。	**不安定な場所、他の機器の振動が伝わる場所に設置・保管しないでください。** 落ちたり倒れたりして、けがをするおそれがあります。 **油煙やホコリの多い場所、水に濡れやすいなど湿気の多い場所に置かないでください。** 感電・火災のおそれがあります。

電波障害について

テレビ・ラジオに近い場所には設置しないでください。

本製品は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）基準に適合しておりますが、微弱な電波は発信しております。近くのテレビ・ラジオに雑音を与えることがあります。

静電気について

静電気の発生しやすい場所でお使いになるときは、静電気防止マットなどを使用して、静電気の発生を防いでください。

電源に関するご注意

⚠警告

電源プラグをコンセントから抜くときは、コードを引っ張らずに、電源プラグを持って抜いてください。
コードの損傷やプラグの変形による感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは定期的にコンセントから抜いて、刃の根元、および刃と刃の間を清掃してください。
電源プラグを長期間コンセントに差したままにしておくと、電源プラグの刃の根元にホコリが付着し、ショートして火災になるおそれがあります。

電源プラグは刃の根元まで確実に差し込んで使用してください。
感電・火災のおそれがあります。

濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。
感電のおそれがあります。

AC100V以外の電源は使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源プラグは、ホコリなどの異物が付着した状態で使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

電源コードのたこ足配線はしないでください。
発熱して火災になるおそれがあります。
家庭用電源コンセント（AC100V）から直接電源を取ってください。

破損した電源コードを使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
電源コードが破損したときは、エプソンの修理窓口にご相談ください。
また、電源コードを破損させないために、以下の点を守ってください。

- 電源コードを加工しない
- 電源コードに重いものを載せない
- 無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったりしない
- 熱器具の近くに配線しない

付属の電源コード以外は使用しないでください。また、付属の電源コードを他の機器に使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

長期間ご使用にならないときは、安全のため電源プラグをコンセントから抜いてください。

使用上のご注意

⚠警告

異物や水などの液体が内部に入ったときは、そのまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

取扱説明書で指示されている箇所以外の分解は行わないでください。

可燃ガスおよび爆発性ガス等が大気中に存在するおそれのある場所では使用しないでください。また、本製品の内部や周囲で可燃性ガスのスプレーを使用しないでください。
引火による火災のおそれがあります。

煙が出たり、変なにおいや音がするなど異常状態のまま使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。
異常が発生したときは、すぐに電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから、販売店またはエプソンの修理窓口にご相談ください。

アルコール、シンナーなどの揮発性物質のある場所や火気のある場所では使用しないでください。
感電・火災のおそれがあります。

製品内部の、取扱説明書で指示されている箇所以外には触れないでください。
感電や火傷のおそれがあります。

お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。

各種ケーブルは、取扱説明書で指示されている以外の配線をしないでください。
発火による火災のおそれがあります。また、接続した他の機器にも損傷を与えるおそれがあります。

開口部から内部に、金属類や燃えやすい物などを差し込んだり、落としたりしないでください。
感電・火災のおそれがあります。

⚠注意

本製品を移動する際は、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜き、すべての配線を外したことを確認してから行ってください。
コードが傷つくなどにより、感電・火災のおそれがあります。

各種ケーブルやオプションを取り付ける際は、取り付ける向きや手順を間違えないでください。
火災やけがのおそれがあります。
取扱説明書の指示に従って、正しく取り付けてください。

印刷用紙の端を手でこすらないでください。
用紙の側面は薄く鋭利なため、けがをするおそれがあります。

本製品の上に乗ったり、重いものを置かないでください。
特に、子供のいる家庭ではご注意ください。
倒れたり壊れたりして、けがをするおそれがあります。

電源投入時および印刷中は、排紙ローラ部に指を近付けないでください。
指が排紙ローラに巻き込まれ、けがをするおそれがあります。用紙は、完全に排紙されてから手に取ってください。

本製品を保管・輸送するときは、傾けたり、立てたり、逆さまにしないでください。
インクが漏れるおそれがあります。

本製品の不具合に起因する付随的損害について

万一、本製品（添付のソフトウェアなども含みます）の不具合によって所期の結果が得られなかったとしても、そのことから生じた付随的な損害（本製品を使用するために要した諸費用、および本製品を使用することにより得られたであろう利益の損失など）は、補償いたしかねます。

インクカートリッジに関するご注意

⚠注意

インクが皮膚に付いてしまったり、目や口に入ってしまったときは以下の処置をしてください。

- 皮膚に付着したときは、すぐに水や石けんで洗い流してください。
- 目に入ったときはすぐに水で洗い流してください。そのまま放置すると目の充血や軽い炎症をおこすおそれがあります。異常がある場合は、速やかに医師にご相談ください。
- 口に入ったときは、すぐに吐き出し、速やかに医師に相談してください。

インクカートリッジを分解しないでください。
分解したカートリッジは使用できません。また、分解するとインクが目に入ったり皮膚に付着するおそれがあります。

インクカートリッジは強く振らないでください。
強く振ったり振り回したりすると、カートリッジからインクが漏れるおそれがあります。

インクカートリッジは、子供の手の届かない場所に保管してください。

取り扱い上のご注意

- インクカートリッジは冷暗所で保管し、個装箱に印刷されている期限までに使用することをお勧めします。また、開封後は 6ヵ月以内に使い切ってください。
- インクカートリッジを寒い所に長時間保管していたときは、3 時間以上室温で放置してからお使いください。
- インクカートリッジの緑色の基板には触らないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジは、全色セットしてください。全色セットしないと印刷できません。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジを取り外した状態で本製品を放置しないでください。インクカートリッジからプリントヘッドにインクを供給するチューブなどが乾燥して印刷できなくなるおそれがあります。
- インクカートリッジの交換中は電源をオフにしないでください。インクカートリッジの IC チップが壊れて正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 本製品のプリンタドライバは、本製品に対応した純正インクカートリッジを前提に色調整されていますので、本製品に対応した純正品以外を使うと印刷品質が低下したり、プリントヘッドの目詰まりやインク漏れなどの故障の原因となる可能性があります。また、インク残量を検出できないこともあります。
- 本製品のインクカートリッジは、IC チップでインク残量などの情報を管理しているため、使用途中に取り外しても再装着して使用できます。ただし、インクが残り少なくなったインクカートリッジを取り外すと、再装着しても使用できないことがあります。また、再装着の際は、プリンタの信頼性を確保するためにインクが消費されることがあります。
- インクカートリッジにインクを補充しないでください。正常に印刷できなくなるおそれがあります。
- 使用途中に取り外したインクカートリッジは、インク供給孔部にホコリが付かないように、本製品と同じ環境で保管してください。なお、インク供給孔内には弁があるため、ふたや栓をする必要はありません。
- 取り外したインクカートリッジはインク供給孔部や外周面にインクが付いていることがありますので、周囲を汚さないようにご注意ください。
- 本製品はプリントヘッドの品質を維持するため、インクが完全になくなる前に動作を停止するように設計されており、使用済みインクカートリッジ内に多少のインクが残ります。

使用済みインクカートリッジの処分

以下のいずれかの方法で処分してください。

- 回収
  使用済みのインクカートリッジは、資源の有効活用と地球環境保全のため回収にご協力ください。
  ☞ 裏表紙「インクカートリッジ / メンテナンスボックスの回収について」
- 廃棄
  一般家庭でお使いの場合は、ポリ袋などに入れて、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。
  事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

インク消費について

印刷時以外にもインクカートリッジ初回装着時、ノズル調整時、セルフクリーニング時、プリントヘッドのクリーニング時に、インクが消費されます。

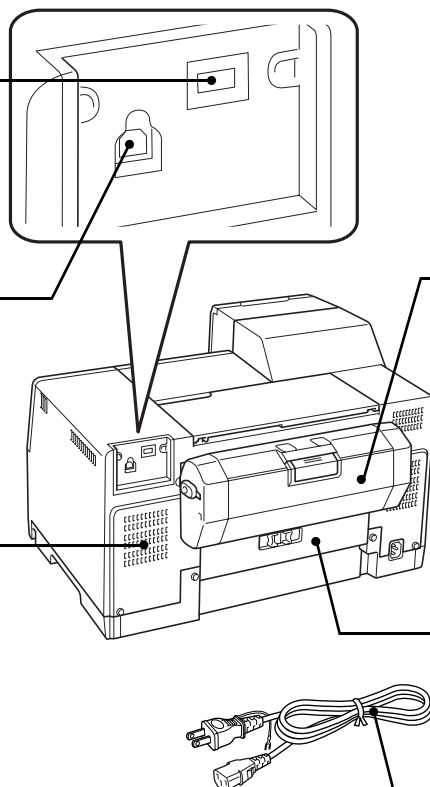
※ 購入直後のインク初期充てんでは、プリントヘッドノズル（インクの吐出孔）の先端部分までインクを満たして印刷できる状態にするため、その分インクを消費します。そのため、初回は 2 回目以降に取り付けるインクカートリッジよりも印刷できる枚数が少なくなります。

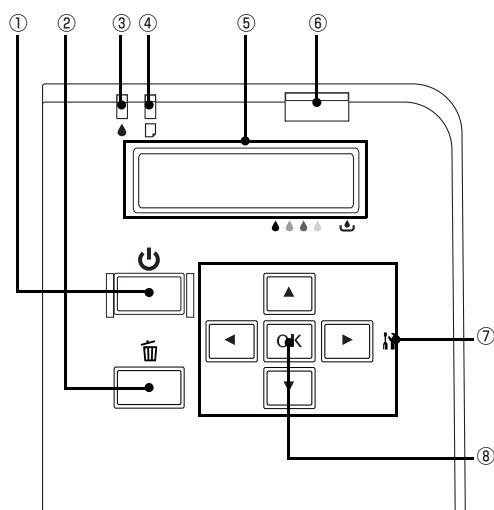
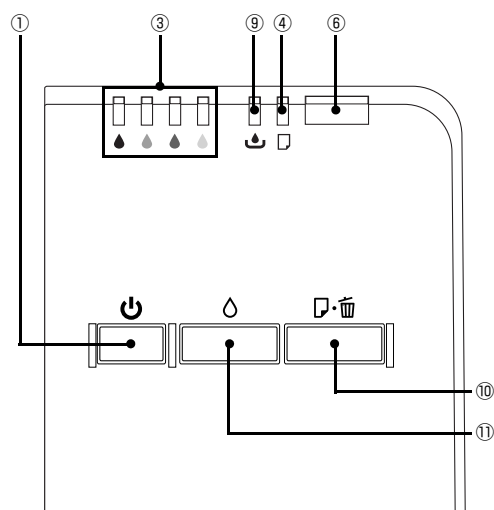
各部の名称と働き

前面

用紙サポート
セットした用紙を支えるところです。
背面オートシートフィーダ
印刷する用紙をセットするところです。
エッジガイド
用紙をまっすぐ給紙するためのガイドです。用紙の側面に合わせてください。
カートリッジカバー
インクカートリッジの取り付け/交換時に開けるカバーです。
プリンタカバー
詰まった用紙を取り除くときなどに開けるカバーです。
排紙補助トレイ
ビジネスインクジェットプリンタ用コート紙を印刷するときに、上げて使用します。
排紙トレイ
印刷された用紙を保持するところです。
メンテナンスボックスカバー
メンテナンスボックスの交換時に開けるカバーです。
前面用紙カセット
印刷する用紙をセットするところです。
プリントヘッド
インクを吐出するところです。外からは見えません。
カートリッジロックレバー
セットしたインクカートリッジを固定するレバーです。

背面

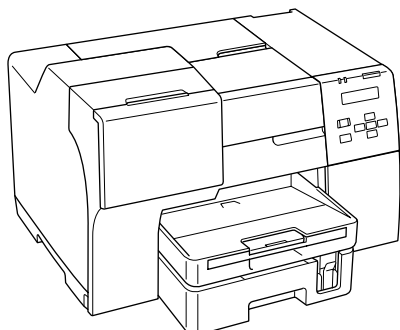
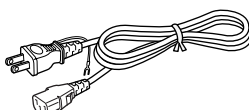
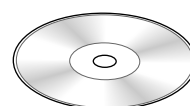
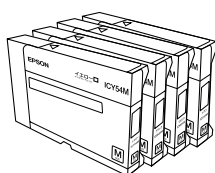
ネットワークインターフェイスケーブルコネクタ
本製品を LAN ケーブルに接続するコネクタです（PX-B500のみ）。
USB インターフェイスケーブルコネクタ
本製品とコンピュータをUSB ケーブルで接続するコネクタです。
通風口
内部で発生する熱を放出する穴です。設置するときは通風口をふさがないようにしてください。
自動両面ユニット
自動で両面印刷をする装置です（PX-B300 はオプション）。
背面カバー（下）
用紙が詰まったときに開けるカバーです。
電源コード
電源コンセント（AC100V）に接続するコードです。

操作パネルのボタン / ランプ

PX-B500

PX-B300

	ボタン / ランプ名称	働き
①	【電源】ボタン	電源をオン / オフします。
②	【キャンセル】ボタン	印刷を中止します。
③	インクランプ	インクカートリッジの交換が必要になったときや残り少なくなったときなどに点灯 / 点滅します。 ☞ 58 ページ「表示されるエラーメッセージ、ランプ表示について」
④	用紙ランプ	印刷時に用紙がセットされていないときや、紙詰まりなどのエラーが発生したときなどに点灯 / 点滅します。 ☞ 58 ページ「表示されるエラーメッセージ、ランプ表示について」
⑤	液晶ディスプレイ	プリンタの状態や、機能の設定値を表示します。
⑥	電源ランプ	プリンタの動作状態を表示します。 点灯：印刷が可能です。 点滅：プリンタ内部で処理をしています。
⑦	【▲】【▼】【▶】【◀】ボタン	プリンタの設定を変更するときなどに押します。
⑧	【OK】ボタン	選択や変更した設定を決定します。
⑨	メンテナンスボックスランプ	メンテナンスボックス空き容量がなくなったときや残り少なくなったとき、カートリッジロックレバーが上がっているときなどに点灯 / 点滅します。 ☞ 58 ページ「表示されるエラーメッセージ、ランプ表示について」
⑩	【用紙】ボタン	• 用紙を給排紙します。通常の印刷時は自動的に給排紙されるため、このボタンを押す必要はありません。 • 【用紙】ボタンを押したまま電源を入れると、本製品の動作確認（ノズルチェックパターン印刷）が行えます。 • 印刷中に押すと、印刷を中止して排紙します。
⑪	【インク】ボタン	• 3 秒間押したままにすると、プリントヘッドをクリーニングします。 • 【インク】ボタンを押したまま電源を入れると、現在のプリンタの状態や設定値を一覧で確認できるステータスシートを印刷します。

2 セットアップ

本製品を使用可能にするための準備作業を説明しています。

同梱物の確認

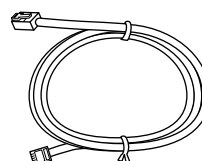
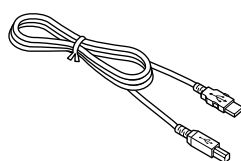
以下のものがそろっていること、それぞれに損傷がないことを確認してください。

□プリンタ

□電源コード

□ソフトウェア CD-ROM

□インクカートリッジ（M サイズ）

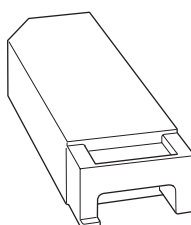
□取扱説明書（本書）

□保証書

USB ケーブル /LAN ケーブルについて

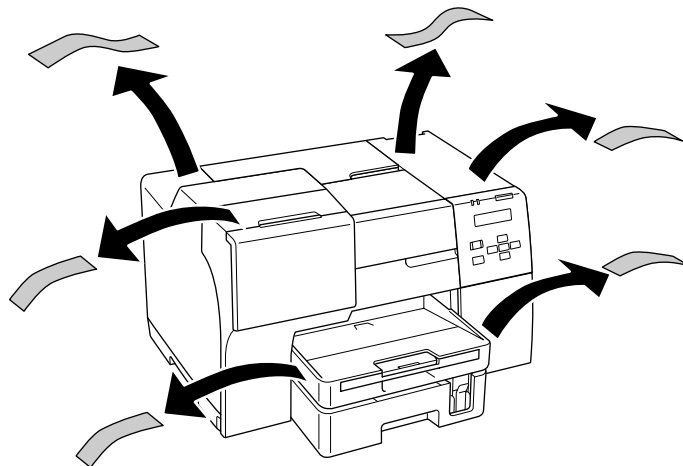
USB ケーブル /LAN ケーブルは同梱されていません。別途ご用意ください。
LAN ケーブルは以下のものをご用意ください。

- シールドツイストペアケーブル（カテゴリ 5 以上）
- 10Base-T または 100Base-TX

メンテナンスボックスについて

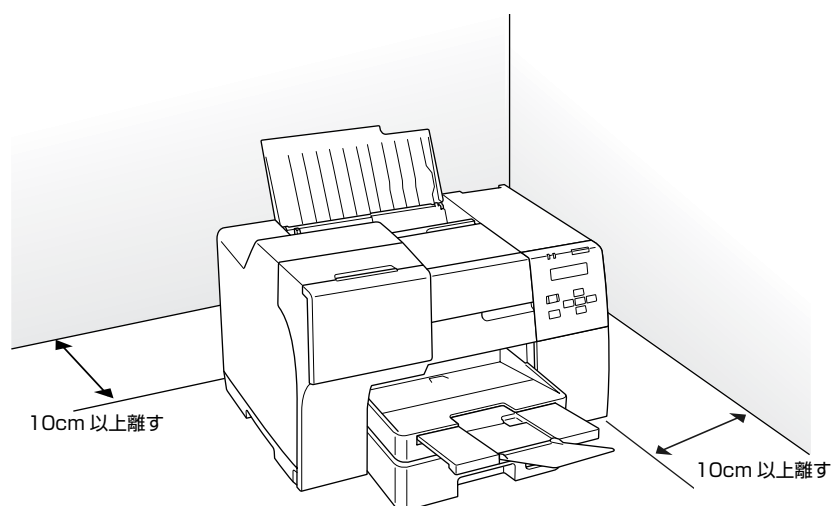
メンテナンスボックス（インクを吸収するための部材）は、あらかじめ本製品に装着されています。

保護材の取り外しと設置

保護材の取り外し

本製品を設置する前に保護材を取り外してください。なお、保護材の形状や個数、貼付場所などは予告なく変更されることがありますのでご了承ください。

!重要	テープや保護材を外さないまま電源を入れると故障の原因となります。

設置

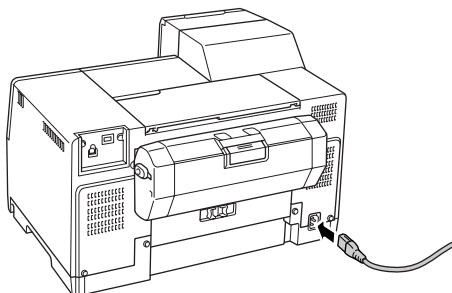
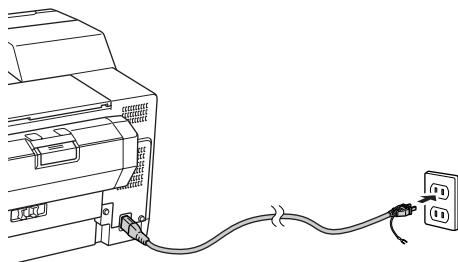
下図のスペースを確保して設置してください。

!重要	本製品を設置するときに、背面の自動両面ユニットに手をかけて持ち上げないでください。 自動両面ユニットに手をかけて持ち上げると、ユニットの装着位置がずれて紙詰まりや印刷不良の原因になることがあります。

電源コードの接続、インクカートリッジのセット

電源コードの接続

⚠警告

AC100V 以外の電源は使用しないでください。

1 **プリンタ本体に電源コードを接続します。**

2 **電源プラグをコンセントに接続します。**

以上で終了です。

インクカートリッジのセット

!重要

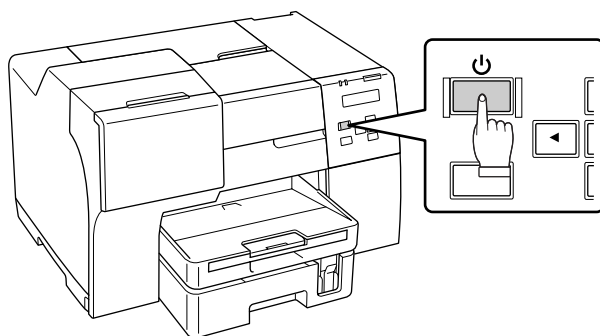
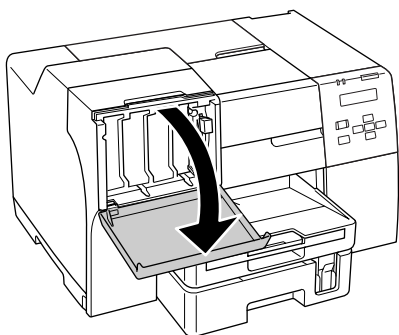
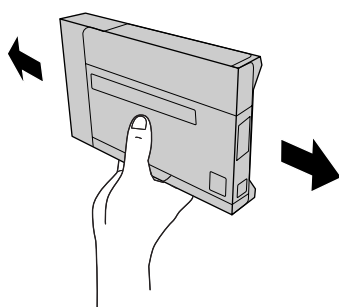
- インクカートリッジをセットする前に、以下を必ずお読みください。
  ☞ 8 ページ「インクカートリッジに関するご注意」
- 操作部分（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。
- 初期充てんではプリンタ内部までインクを充てんするため早めにインクがなくなります。
- インク充てん中は、電源をオフにしないでください。充てんが不十分で印刷できなくなるおそれがあります。必ず以降の手順に従ってインクカートリッジを取り付けてください。

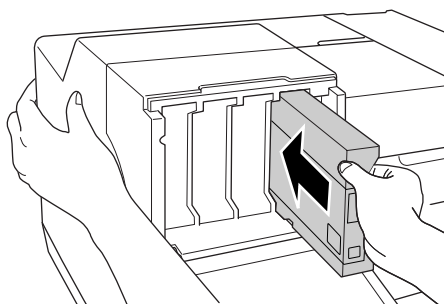
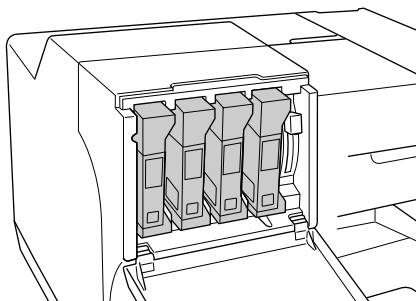
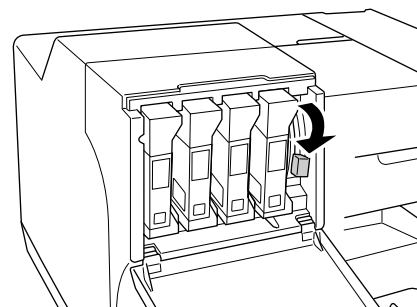
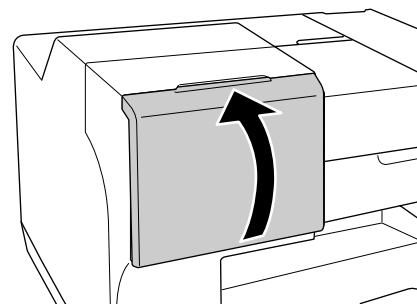
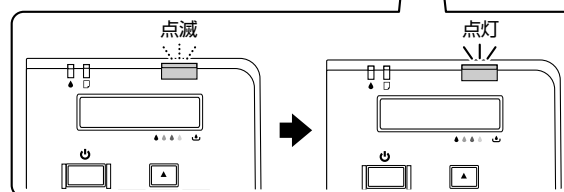
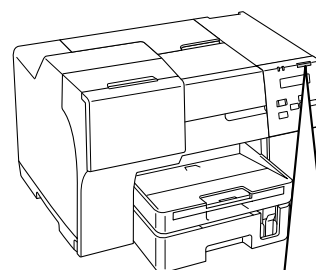
参考

- PX-B500 をお使いの場合、お買い上げ時に同梱されていたブラックインクカートリッジ（M サイズ）は、輸送の際に必要になることがありますので、使い終わっても回収に出さず保管しておいてください。
  ☞ 51 ページ「輸送（引越しや修理）時のご注意」
- カタログなどで公表されている印刷コストは、JEITA（社団法人電子情報技術産業協会）のガイドラインに基き、2 回目以降のカートリッジで算出しています。

1 **【電源】ボタンを押して電源をオンにします。**

PX-B500：インクランプが点灯したら次へ進む

PX-B300：メンテナンスボックスランプが点灯したら次へ進む

2 **カートリッジカバーを開けます。**

3 **インクカートリッジを袋から取り出して、5 秒ほど振ります。**

4 **インクカートリッジを奥までしっかりと押し込みます。**

図のように本体を押さえながらセットしてください。

5 **4 色すべてをセットします。**

6 **カートリッジロックレバーを押し下げてインクカートリッジをロックします。**

7 **カートリッジカバーを閉じます。**

インクの初期充てんが始まります。
インク充てんは約 3 分かかります。
電源ランプの点滅が点灯に変わったら、インク充てんは終了です。

8 **【電源】ボタンを押して電源をオフにします。**

以上で終了です。

コンピュータへの接続とソフトウェアのインストール

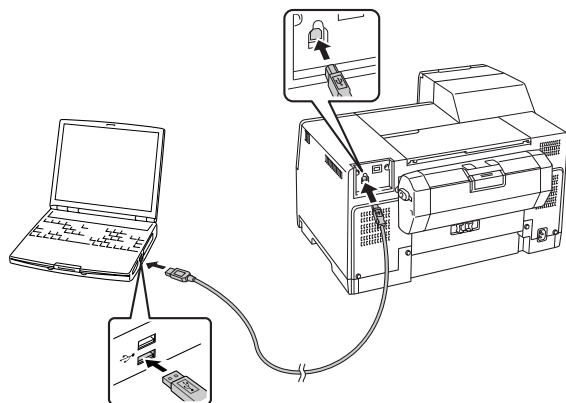
インストール条件

Windows	Macintosh
Windows 2000/XP/Vista プレインストールモデル ※Windows XP では、Internet Explorer 7.x にバージョンアップした場合、EPSON Web-To-Page（エプソン ウェブトゥ ページ）はインストールされますが使用できません。	Mac OS X v10.3.9 以降 ※ファストユーザスイッチ機能（複数のユーザーが同時に 1 台のパソコンにログオンできる機能）には対応しておりません。インストール時および使用時には、ファストユーザスイッチ機能をオフにしてください。

!重要 管理者権限をお持ちの方がインストールしてください。

18 ページ「ローカル（USB）接続」
20 ページ「ネットワーク（LAN）接続（PX-B500 のみ）」

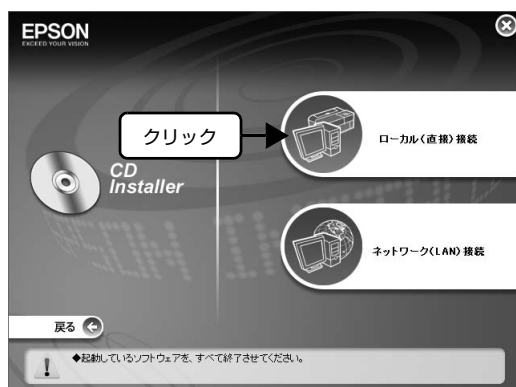
ローカル(USB)接続

1 **本製品の電源がオフになっていることを確認して、プリンタとコンピュータに USB ケーブルを接続します。**

2 **コンピュータを起動してソフトウェア CD-ROM をセットし（Mac OS X では続いて表示される［Mac OS X］アイコンをダブルクリックして）、［おすすめインストール］をクリックします。**

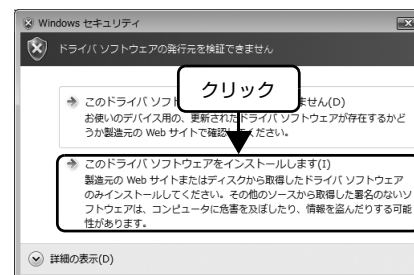
コンピュータには「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

CD-ROMをセットすると以下の画面が表示されます。

3 **PX-B500 では、［ローカル（直接）接続］をクリックします。**

PX-B300 では、以下の画面は表示されません。手順 4 に進んでください。

4 **画面の指示に従ってインストールを進めます。**

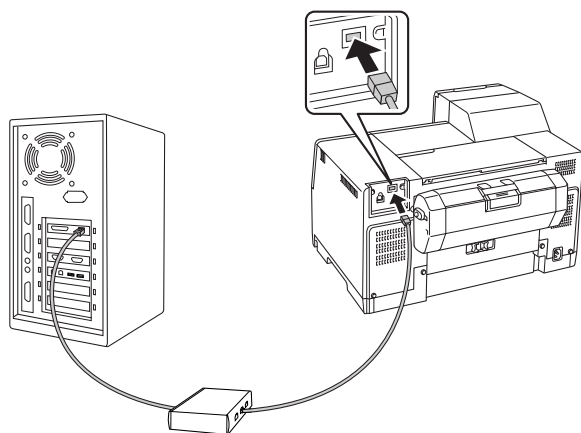
- Windows Vista では以下の手順でインストールを進めてください。
  なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
  ①「自動再生」画面が表示されたら、［EPSETUP.EXE の実行］をクリックします。
  ② ユーザーアカウント制御画面で［続行］をクリックします。

  ③ Windows セキュリティの画面で［このドライバソフトウェアをインストールします］をクリックします。

- 画面が表示されないときは以下をご覧ください。
  Windows XP/Vista：
  ［スタート］－［マイコンピュータ］－（または［コンピュータ］）の順にクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
  Windows 2000：
  デスクトップ上の［マイコンピュータ］アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、本製品の電源をオフにし、［キャンセル］をクリックして画面を閉じてください。

以上で終了です。

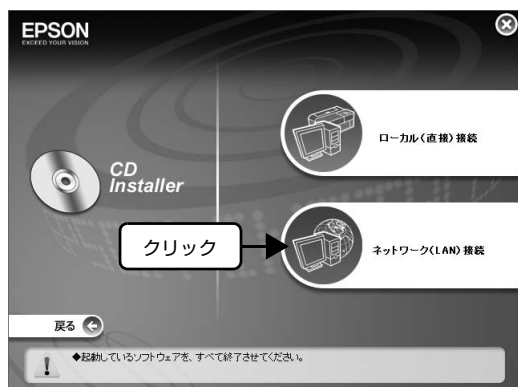
ネットワーク(LAN)接続(PX-B500 のみ)

1 **本製品の電源をオンにします。**

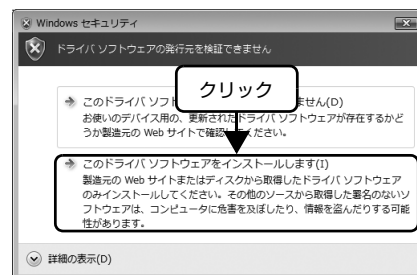
2 **LAN ケーブルを接続します。**

3 **コンピュータを起動してソフトウェア CD-ROM をセットし(Mac OS X では続いて表示される[Mac OS X]アイコンをダブルクリックして)、[おすすめインストール]をクリックします。**

コンピュータには「コンピュータの管理者」アカウント(管理者権限のあるユーザー)でログオンしてください。

CD-ROMをセットすると以下の画面が表示されます。

4 **[ネットワーク(LAN)接続]をクリックします。**

5 **画面の指示に従ってインストールを進めます。**

- Windows Vista では以下の手順でインストールを進めてください。
  なお、管理者のパスワードが求められたときは、パスワードを入力して操作を続行してください。
  ①「自動再生」画面が表示されたら、[EPSETUP.EXE の実行]をクリックします。
  ② ユーザーアカウント制御画面で[続行]をクリックします。

  ③ Windows セキュリティの画面で[このドライバソフトウェアをインストールします]をクリックします。

- 画面が表示されないときは以下をご覧ください。
  Windows XP/Vista:
  [スタート]-[マイコンピュータ]-(または[コンピュータ])の順にクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
  Windows 2000:
  デスクトップ上の[マイコンピュータ]アイコンをダブルクリックし、CD-ROM のアイコンをダブルクリックします。
- 新しいハードウェアを追加するためのウィザード画面が表示されたときは、本製品の電源をオフにし、[キャンセル]をクリックして画面を閉じてください。

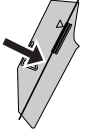
以上で終了です。

3 印刷

印刷できる用紙、用紙のセット方法、印刷方法などを説明しています。

使用できる用紙

エプソン製専用紙（純正用紙）

用紙名称 / 特長	サイズ	セット可能枚数		印刷できる面
		前面用紙カセット	背面オートシートフィーダ	
フォトマット紙 光沢のない落ち着いた質感で、耐久性・耐光性に優れたマット紙です。	A4	×	60 枚	より白い面
スーパーファイン紙 写真入り文書やホームページの印刷など、いろいろに使える用紙です。	A4	×	100 枚	
ビジネスインクジェットプリンタ用コート紙 ポスターやチラシなどの印刷に最適な薄手の両面光沢紙です。	A4	×	70 枚＊1	両面
スーパーファイン専用ハガキ 写真入りのハガキ印刷に適した、ハガキサイズのマット紙です。	ハガキ	×	50 枚	両面
両面上質普通紙（再生紙） ビジネス文書の作成時などに役立つ両面印刷が可能なインクジェットプリンタ用の普通紙（古紙 100%配合の再生紙）です。	A4	400 枚	100 枚＊2	

×：セット（印刷）できません。

（2007 年 12 月現在）

＊1：手動両面印刷時は 50 枚
＊2：手動両面印刷時は 70 枚

市販の用紙

用紙名称 / 特長		サイズ	セット可能枚数		印刷できる面	備考
			前面用紙カセット	背面オートシートフィーダ		
普通紙	コピー用紙 事務用普通紙	【定形紙】 A4/B5/A5/A6/Letter	エッジガイドの▼マークまで	エッジガイドの▼マークまで＊1	両面	● 以下の範囲内 秤量： 64 ～ 90g/ ㎡ ● 再生紙はにじむことがあります
		Legal	×	1 枚	両面	
		【ユーザー定義サイズ】＊2	1 枚		両面	
	厚紙普通紙	A4	×	20 枚	両面	秤量91～256g/㎡
ハガキ	郵便ハガキ（再生紙）＊3 郵便ハガキ （インクジェット紙）＊3	ハガキ	×	50 枚	両面	
	往復郵便ハガキ		×	50 枚	両面	折り目がないもの
封筒	封筒	長形 3 号 /4 号	×	15 枚	両面	
		洋形 1 号/2 号/3 号 /4 号	×	15 枚	宛名面	

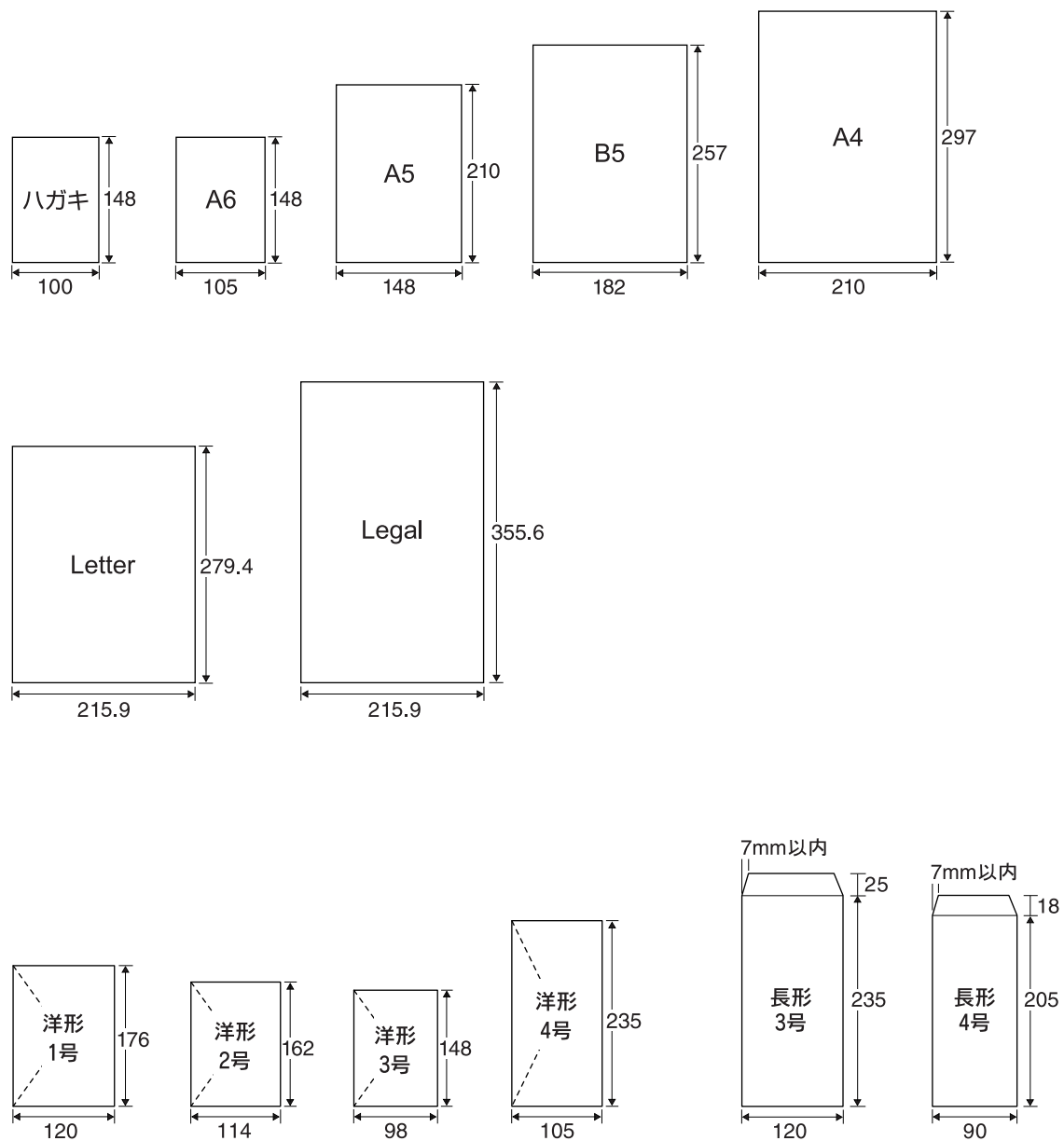
× ：セット（印刷）できません。　　（2008 年 10 月現在）

＊1 ：手動両面印刷時は 70 枚またはエッジガイドの ▼マークまで

＊2 ：前面用紙カセット：100 × 148 ～ 216 × 297mm
背面オートシートフィーダ:50.8 × 127 ～ 216 × 1117.6mm

＊3 ：郵便事業株式会社製

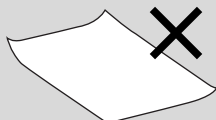
エプソン製以外の用紙に印刷するときの設定や印刷手順は、用紙の取扱説明書や用紙の購入先にお問い合わせください。用紙を大量に購入する際は、本製品でその用紙に印刷したときの仕上がり具合をあらかじめ確認しておくことをお勧めします。

使用できる定形紙 / 封筒のサイズ

（単位：mm）

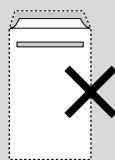
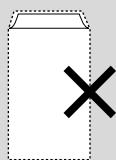
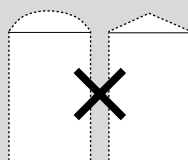
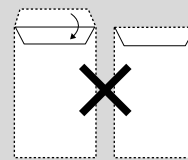
用紙をセットする前に

使用できない用紙

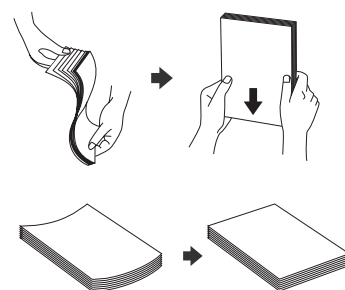
次のような用紙はセットしないでください。紙詰まりや印刷汚れの原因になります。

- 波打っている用紙
- 破れている用紙
- 切れている用紙

- 角が反っている用紙
- 折りがある用紙

- 丸まっている用紙
- 反っている用紙

- 写真を貼り合わせた厚いハガキ
- シールなどを貼った用紙
- 穴があいている用紙

- のり付けおよび接着の処理が施された封筒

- 二重封筒

- フラップが円弧や三角形状の封筒

- フラップが折られている封筒や一度折り再度広げた封筒

用紙の取り扱い

- 用紙のパッケージや取扱説明書などに記載されている注意事項をご確認ください。
- 用紙は必要な枚数だけを取り出し、残りは用紙のパッケージに入れて保管してください。本製品にセットしたまま放置すると、反りや品質低下の原因になります。
- 用紙を複数枚セットするときは、右図のようによくさばいて紙粉を落とし、整えてからセットしてください。ただし、写真用紙はさばいたり、反らせたりしないでください。印刷面に傷がつくおそれがあります。

ハガキサイズの用紙に両面印刷するときは

片面に印刷後しばらく乾かし、反りを修正して平らにしてからもう一方の面に印刷してください。ハガキは宛名面から先に印刷することをお勧めします。

ビジネスインクジェットプリンタ用コート紙使用上のご注意

- 用紙に水などが付着したときは、印刷面を傷つけないようにふいてください。
- 用紙の印刷面には手で触れないようにしてください。手の水分や油が印刷品質に影響します。
- 用紙の両面に印刷するときは、以下にご注意ください。
  - 片面を印刷後 20 分程度乾燥させてから反対面を印刷してください。
  - 写真などのインクを多く使うデータは、片面印刷後に印刷することをお勧めします。先に印刷すると、反対面を印刷したときに印刷面に給紙ローラの跡がつくことがあります。
- 印刷データによっては印刷された用紙が反って排紙トレイにうまく排紙されないことがあります。このようなときは、排紙補助トレイを上げてください。
  ☞ 28 ページ「背面オートシートフィーダへのセット」

［用紙種類］の設定

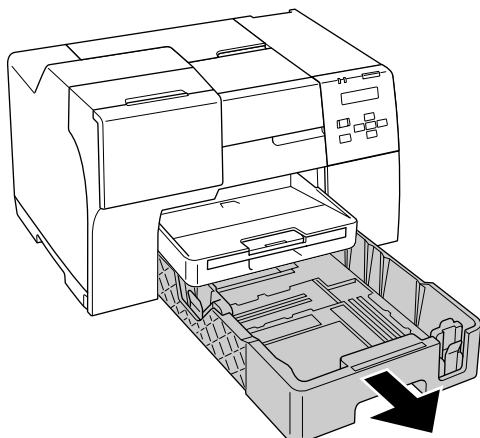
最適な印刷結果を得るためには、プリンタドライバで印刷用紙に適した［用紙種類］の設定をしてください。

用紙種類	用紙名称	［用紙種類］の設定
マット紙	フォトマット紙	EPSON フォトマット紙
	スーパーファイン紙	EPSON スーパーファイン紙
普通紙	両面上質普通紙＜再生紙＞ コピー用紙 / 事務用普通紙	普通紙
ハガキ	郵便ハガキ（再生紙）*	宛名面：普通紙 通信面：郵便ハガキ（再生紙）
	郵便ハガキ（インクジェット紙）*	宛名面：普通紙 通信面：郵便ハガキ（インクジェット紙）
	往復郵便ハガキ*	普通紙
	スーパーファイン専用ハガキ	宛名面：普通紙 通信面：EPSON スーパーファイン紙
バラエティ用紙	ビジネスインクジェットプリンタ用コート紙	EPSON コート紙
封筒	封筒	封筒

*：郵便事業株式会社製

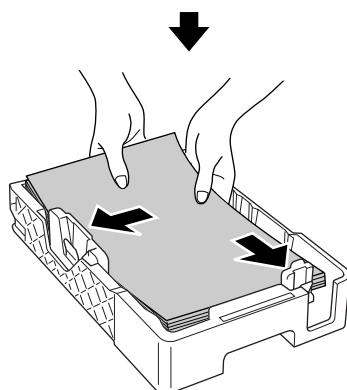
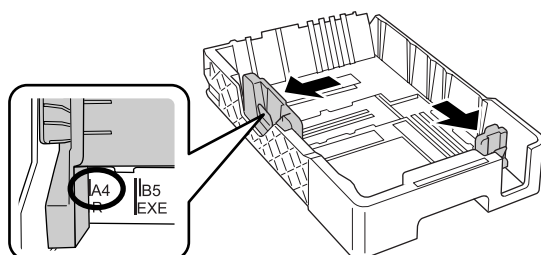
用紙のセット

前面用紙カセットへのセット

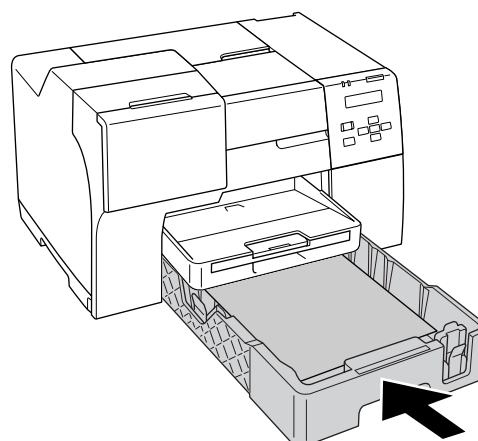
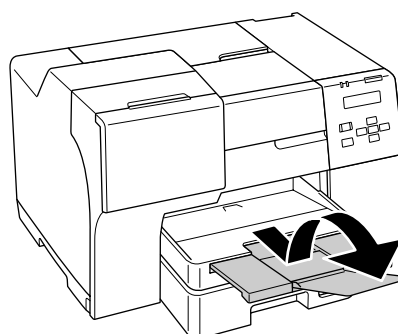
1 **用紙カセットを引き出します。**

2 **エッジガイド（2 箇所）をカセット上の用紙サイズに合わせ、用紙をセットします。**

用紙は印刷する面を下にして、縦方向にセットしてください。

参考

- エッジガイドの▼マークを超えて用紙をセットしないでください。給紙不良や紙詰まりの原因になります。
- 用紙をセットした後は、エッジガイドを動かさないでください。

3 **用紙カセットをゆっくりセットします。**

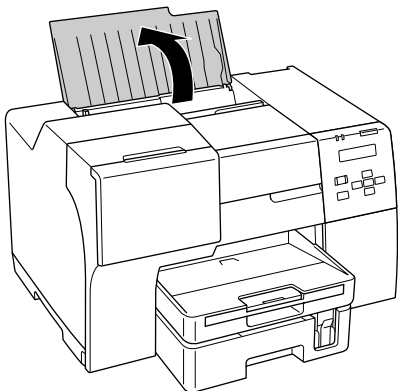
用紙カセットは、奥までしっかりセットしてください。

用紙カセットを勢いよく押し込まないでください。紙詰まりの原因になります。

4 **排紙トレイを引き出します。**

参考

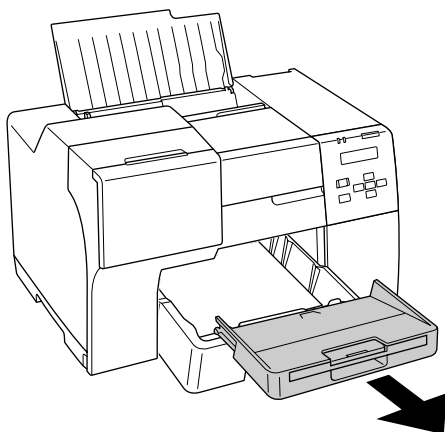
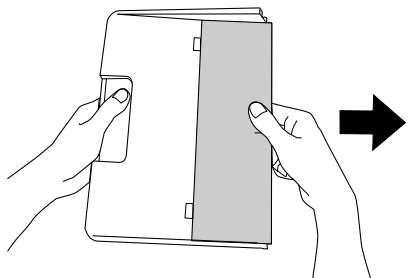
前面用紙カセットに用紙を継ぎ足してセットすると、給紙不良の原因になることがあります。セットした用紙がなくなってから新しい用紙をセットすることをお勧めします。

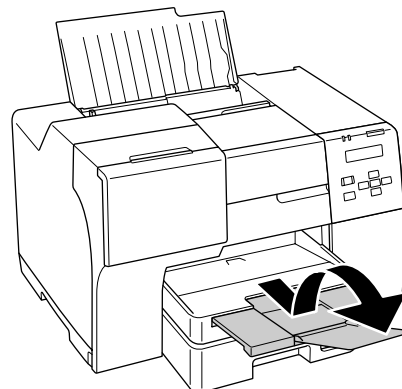
以上で終了です。

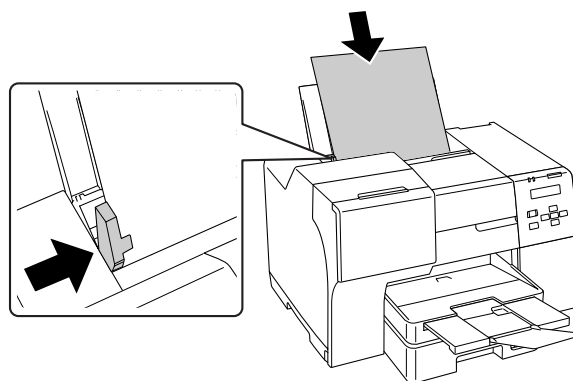
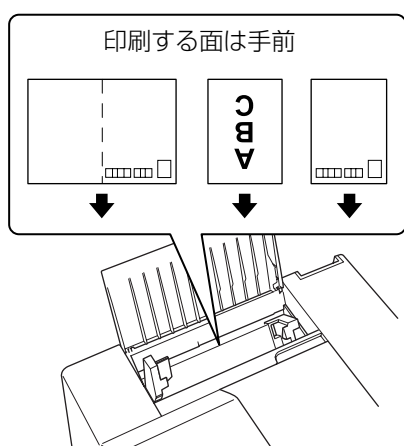
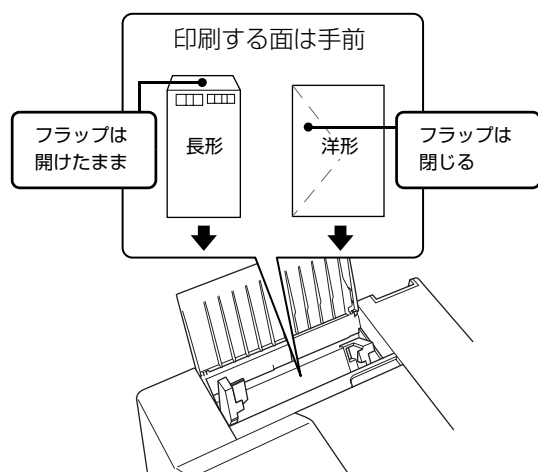
背面オートシートフィーダへのセット

1 **用紙サポートを開きます。**

参考

ビジネスインクジェットプリンタ用コート紙は、印刷データによって印刷された用紙が反って排紙トレイにうまく排紙されないことがあります。このようなときは、以下の手順で排紙補助トレイを上げてください。

① 排紙トレイを取り外します。

② 排紙補助トレイを上げます。

③ 排紙トレイを取り付けます。

2 **排紙トレイを引き出します。**

3 **用紙をセットして、エッジガイドを用紙の側面に合わせます。**

用紙は印刷する面を手前にして、縦方向にセットしてください。

ハガキの場合

封筒の場合

参考

- 排紙補助トレイを上げたときは、印刷後に元の位置に戻してください。
- 用紙は継ぎ足してセットしないでください。紙詰まりの原因になります。

以上で終了です。

印刷の基本

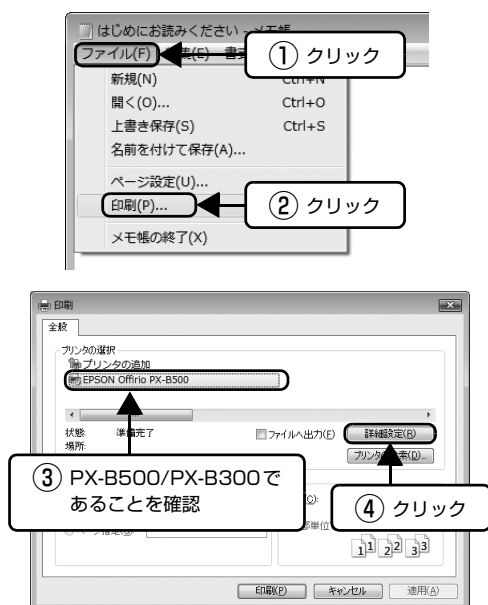
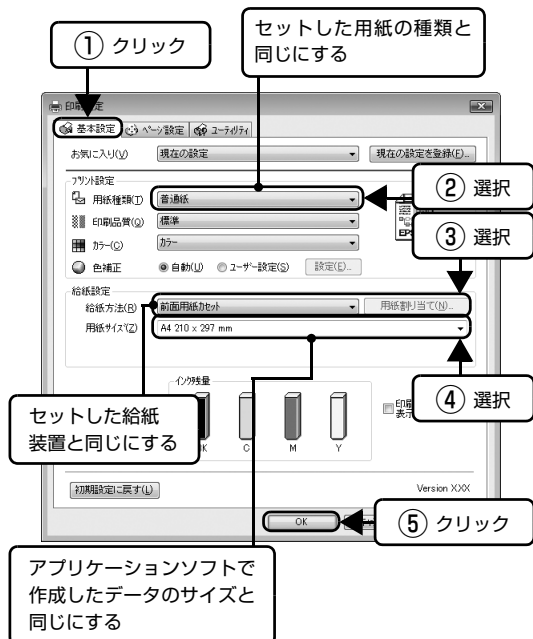
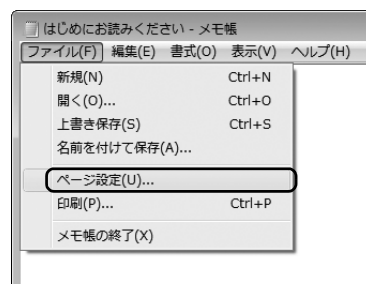
基本的な印刷方法を説明します。

基本的な印刷方法

Windows

1 **印刷用紙をセットします。**

☞ 27 ページ「用紙のセット」

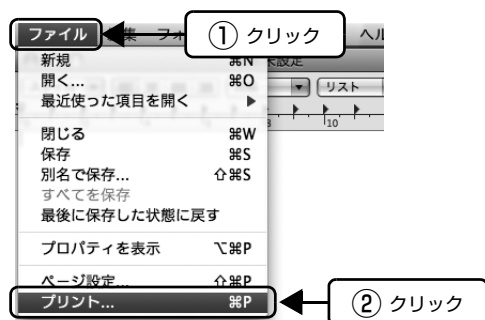
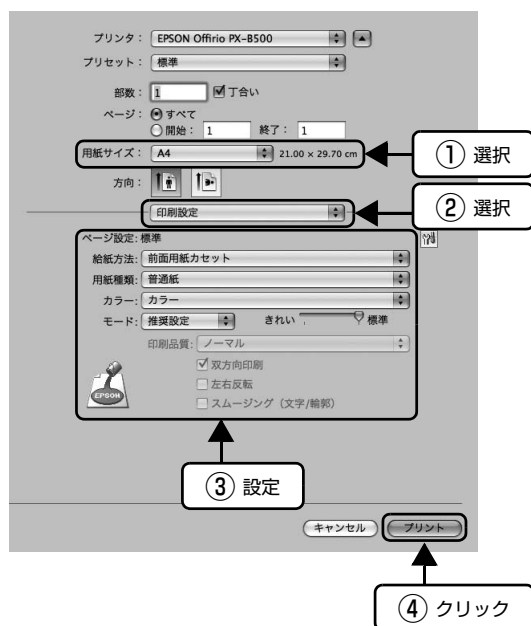
2 **お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを表示します。**

3 **プリンタドライバで印刷の設定をします。**

> **参考**
>
> アプリケーションソフトで作成したデータの用紙のサイズは、［ファイル］メニューの［用紙設定］や［ページ設定］などの項目で確認できます。
>
>
>

4 **印刷を開始します。**

> **参考**
>
> プリンタドライバの初期設定は、逆順印刷（最後のページから順に印刷）が設定されています。最初のページから順に印刷するときは、［ページ設定］タブの［逆順印刷］のチェックを外してから印刷を開始してください。
>
>
>

以上で終了です。

Mac OS X

1 印刷用紙をセットします。
☞ 27 ページ「用紙のセット」

2 お使いのアプリケーションソフトからプリンタドライバを表示します。

3 印刷設定をして、印刷を開始します。

以上で終了です。

印刷の中止方法

プリンタ本体のボタンで印刷を中止

【キャンセル】ボタン（PX-B500）、【用紙】ボタン（PX-B300）を押してください。
印刷が中止されて、用紙が排出されます。

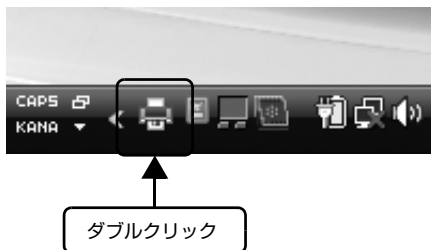
!重要

上記の操作では、コンピュータ内の印刷待ちデータを削除することはできません。コンピュータ内の印刷待ちデータを削除するときは、このページの「印刷待ちデータを削除」をご覧ください。

印刷待ちデータを削除

コンピュータに蓄積されている印刷待ちデータの削除方法を説明します。

Windows

1 **画面右下のプリンタアイコンをダブルクリックします。**

2 **①［プリンタ］－②［すべてのドキュメントの取り消し］の順にクリックします。**

特定の印刷データだけを削除するときは、印刷データを選択し、［ドキュメント］メニューの［キャンセル］をクリックしてください。

プリンタドライバのプログレスメータをオンにすると、コンピュータの画面からも印刷を中止できます（お買い上げ時はオフに設定されています）。

<プログレスメータ画面>

<プログレスメータ表示の設定>

① プリンタドライバの設定画面を表示します。
30 ページ「印刷の基本」
②［ユーティリティ］タブをクリックして、［ドライバの動作設定］をクリックします。

③［プログレスメータ表示］をチェックして、［OK］をクリックします。

以上で終了です。

Mac OS X

1 ［Dock］内の［プリンタ］アイコンをクリックします。

2 印刷確認画面で［削除］をクリックします。

以上で終了です。

プリンタドライバとユーティリティのご案内

プリンタドライバ

プリンタドライバはコンピュータにインストールするソフトウェアで、印刷時にコンピュータから受け取った印刷データをプリンタに送る役割をします。

ここでは、Windows の画面を例に説明します。

プリンタドライバの設定画面では、下記のようなさまざまな印刷設定が行えます。

☞ 35 ページ「両面印刷」
☞ 36 ページ「割り付け印刷」
☞ 37 ページ「拡大 / 縮小印刷」
☞ 37 ページ「スタンプマーク印刷（Windows のみ）」
☞ 39 ページ「ポスター印刷（Windows のみ）」

プリンタドライバの詳細については、「ヘルプ」をご覧ください。プリンタドライバ画面の［ヘルプ］または［?］をクリックすると、「ヘルプ」が表示されます（Windows では、知りたい項目上で右クリックして［ヘルプ］をクリックしても表示できます）。

最新のプリンタドライバについては、エプソンのホームページ（http://epson.jp/support/）をご覧ください。

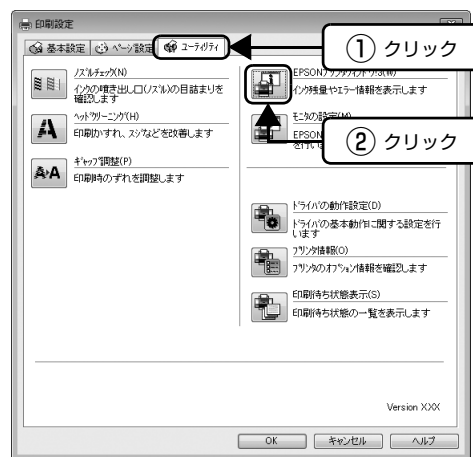
ユーティリティ

プリンタが印刷できる状態か、インク残量はどれくらいか、プリンタがエラー状態になっていないかなどを、コンピュータの画面で確認できます。

1 EPSON プリンタウィンドウ !3（Mac OS X では EPSON プリンタウィンドウ）画面を表示します。

Windows：

① プリンタドライバの［ユーティリティ］タブをクリック

② ［EPSON プリンタウィンドウ !3］をクリック

Mac OS X：

① ［ハードディスク］－［アプリケーション］－［EPSON Printer Utility3］の順にダブルクリック

② ご使用のプリンタをクリックして［OK］をクリック

③ ［EPSON プリンタウィンドウ］をクリック

2 プリンタの状態を確認します。

さまざまな印刷方法

両面印刷

用紙の両面に印刷する方法を説明します。

自動両面ユニット（PX-B300 はオプション）を装着していると、自動で両面に印刷できます。

自動両面印刷で使用できる用紙は以下の通りです。

用紙名称	サイズ
両面上質普通紙<再生紙>	A4
コピー用紙	B5、A4
事務用普通紙	
郵便ハガキ（再生紙）	ハガキ

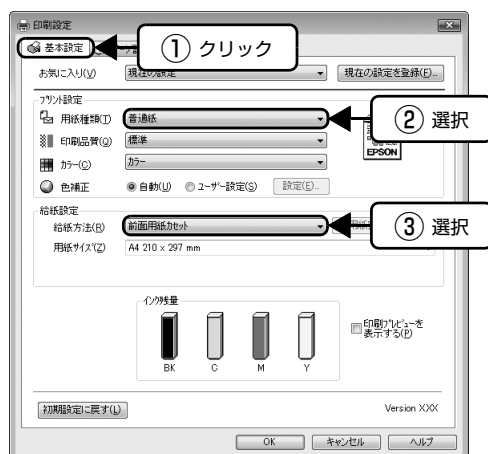
※ プリンタドライバの［用紙種類］は［普通紙］を選択してください。

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 30 ページ「Windows」
☞ 31 ページ「Mac OS X」

2 **［用紙種類］と［給紙方法］を設定します。**

Windows：

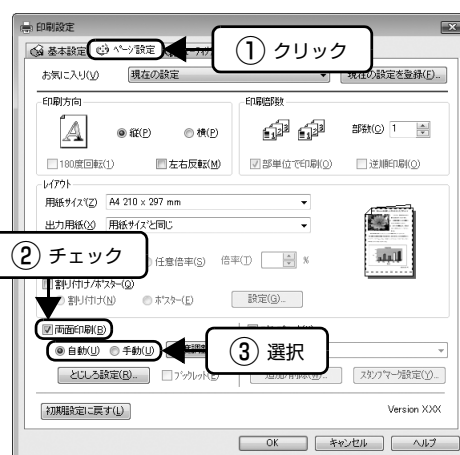
① ［基本設定］タブをクリック
② ［用紙種類］で両面印刷に対応した用紙種類を選択
③ ［給紙方法］で用紙をセットした給紙装置を選択

Mac OS X：

プリンタドライバの［印刷設定］で給紙方法と用紙種類を選択します。

手動両面印刷では、背面オートシートフィーダに用紙をセットしてください。前面用紙カセットからの給紙はできません。

3 **両面印刷の設定をします。**

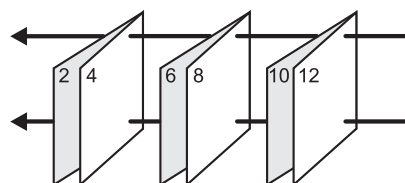
Windows：

① ［ページ設定］タブをクリック
② ［両面印刷］をチェック
③ ［自動］または［手動］を選択

Mac OS X：

プリンタドライバの［自動両面印刷設定］を選択して、［自動両面印刷］をチェックします。

参考

- ［とじしろ設定］をクリックすると、［とじしろ位置］と［とじしろ幅］を設定できます（Mac OS X では［とじ方向］のみ設定可能）。お使いのアプリケーションによっては設定したとじしろ幅と実際の印刷結果が異なることがありますので、本番の印刷前に試し印刷をすることをお勧めします。

- ［ブックレット］（Mac OS X では［印刷設定］の［丁合い］）をチェックすると、冊子に仕上がるように印刷できます。下図の例では、用紙を 2 つに折りたたんだときに外側になるページ（1,4,5,8,9,12 ページ）が先に印刷されます。自動両面印刷のとき、この機能は使用できません。

- 自動両面印刷では、用紙下端の余白は 16mm になります。

4 その他の設定を確認し、[OK]または[プリント]をクリックして画面を閉じ、印刷を開始します。

参考

- 手動両面印刷するときは、奇数ページの印刷終了後、画面の指示に従って用紙をセットし直し、[印刷再開]をクリックしてください。
- 自動両面印刷中にインク残量が限界値以下になると、インクカートリッジ交換のメッセージが表示され印刷が中止されます。インクカートリッジを交換すると印刷中の用紙は排出され、印刷が再開されますが、この際に一部印刷されない箇所が発生することがあります。そのようなときは、不足しているページを印刷し直してください。
- 割り付け印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙を節約できます。
  ☞ 36 ページ「割り付け印刷」
- 両面印刷では、白紙節約設定は有効になりません。

以上で終了です。

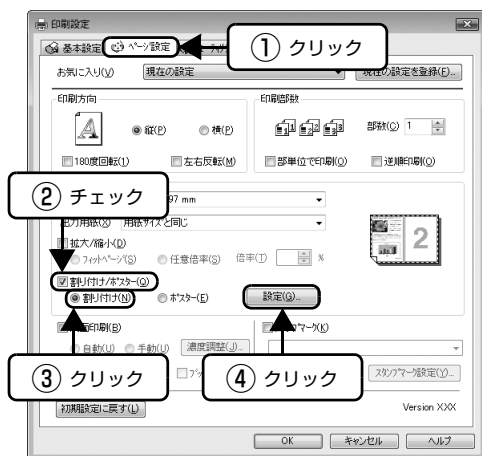
割り付け印刷

1 枚の用紙に 2 ページまたは 4 ページ分の連続したデータを割り付けて印刷する方法を説明します。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞ 30 ページ「Windows」
☞ 31 ページ「Mac OS X」

2 割り付け印刷の設定をします。

Windows：
① [ページ設定]タブをクリック
② [割り付け / ポスター]をチェック
③ [割り付け]をクリック
④ [設定]をクリック

Mac OS X：
① プリンタドライバの[レイアウト]を選択
② [ページ数 / 枚]で割り付け枚数を選択

3 割り付け方法を設定します。

Windows：
[割り付けページ数]と[割り付け順序]を設定します。[枠を印刷]をチェックすると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

Mac OS X：
[レイアウト方向]で割り付け順序を選択します。
[境界線]で枠線の種類を選択すると、割り付けたページに枠線が印刷されます。

4 その他の設定を確認し、[OK]または[プリント]をクリックして画面を閉じ、印刷を開始します。

- 両面印刷と組み合わせて印刷すると、さらに用紙が節約できます。
  ☞ 35 ページ「両面印刷」
- 拡大 / 縮小機能(フィットページ機能)と組み合わせると、印刷データと異なるサイズの用紙にも割り付けて印刷できます。
  ☞ 37 ページ「拡大 / 縮小印刷」

以上で終了です。

拡大 / 縮小印刷

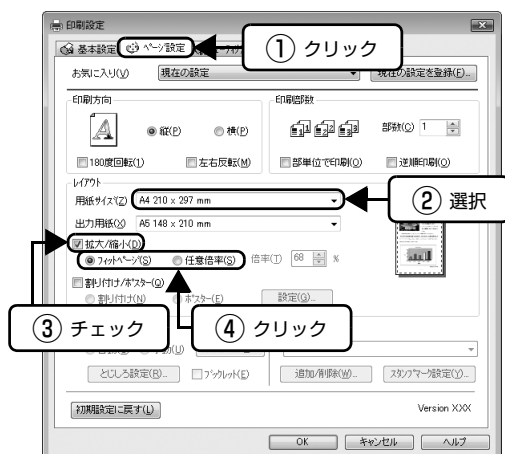
原稿を拡大または縮小して印刷する方法を説明します。

フィットページ機能を使うと、プリンタにセットした用紙サイズを選択するだけで、自動的に拡大 / 縮小して印刷できます。

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

30 ページ「Windows」
31 ページ「Mac OS X」

2 拡大 / 縮小印刷の設定をします。

Windows：
① ［ページ設定］タブをクリック
② ［用紙サイズ］で印刷データの用紙サイズを選択
③ ［拡大 / 縮小］をチェック
④ ［フィットページ］または［任意倍率］をクリック

Mac OS X：
① プリンタドライバの［用紙処理］を選択
② ［出力用紙サイズ］で印刷データの用紙サイズを選択
③ ［用紙サイズに合わせる］/［縮小のみ］を選択

参考

- Windows では、［フィットページ］を選択すると［ページ設定］画面の［用紙サイズ（原稿のサイズ）］に対して、拡大 / 縮小率が自動的に設定されます。
- ［任意倍率］を選択したときの倍率は、10 ～ 400% の間で入力できます。ここで設定する拡大 / 縮小率は、［用紙サイズ（原稿のサイズ）］に対しての倍率です。

3 その他の設定を確認し、［OK］または［プリント］をクリックして画面を閉じ、印刷を開始します。

以上で終了です。

スタンプマーク印刷（Windows のみ）

印刷文書の背景に、「マル秘」、「重要」などのスタンプマークを重ねて印刷する方法を説明します。

あらかじめ登録されているスタンプマークのほかに、オリジナルのテキストや画像（BMP 形式のみ）を登録することもできます。

登録されているスタンプマークの印刷

1 プリンタドライバの設定画面を表示します。

30 ページ「Windows」

2 ①［ページ設定］タブで、②［スタンプマーク］をチェックして、③スタンプマークを選択します。

［スタンプマーク設定］をクリックすると、スタンプマークの印刷位置などを変更できます。ただし、新しく登録した画像の色は変更できません。

3 その他の設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を開始します。

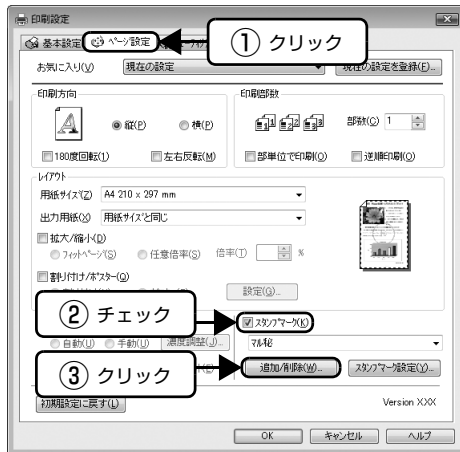
以上で終了です。

スタンプマークの登録

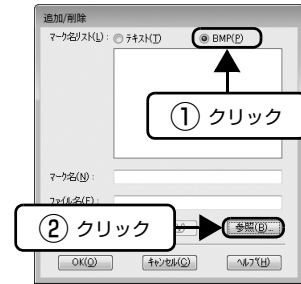
スタンプマークは、画像とテキストを合わせて 10 個まで登録できます。

1 **プリンタドライバの設定画面を表示します。**

☞ 30 ページ「Windows」

2 **①［ページ設定］タブで、②［スタンプマーク］をチェックして、③［追加 / 削除］をクリックします。**

3 **スタンプマークを登録します。**

画像の登録

①［BMP］をクリックし、②［参照］をクリックします。③画像ファイルの保存場所を選択し、④［開く］（または OK）をクリックします。

最後に［保存］をクリックします。

テキストの登録

①［テキスト］をクリックし、②［テキスト］欄に文字を入力します。

最後に［保存］をクリックします。

以上で終了です。

ポスター印刷（Windows のみ）

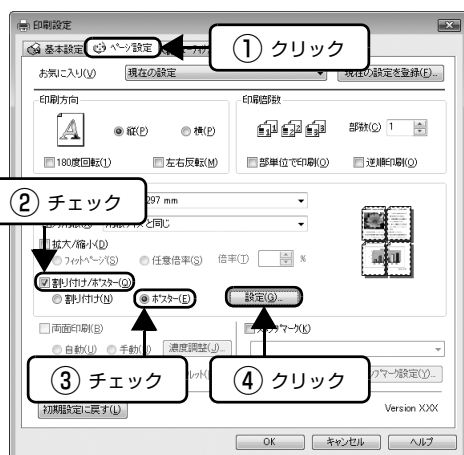
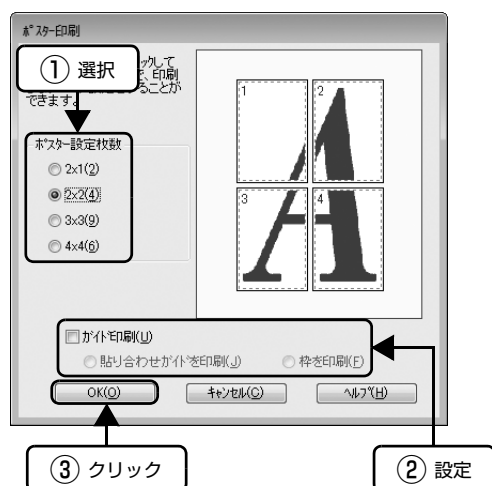
印刷する画像データを拡大して、複数の用紙に分割して印刷する方法を説明します。

印刷結果をつなぎ合わせると、ポスターやカレンダーのような大判の印刷物に仕上がります。

ポスターの印刷

1 ①プリンタドライバの設定画面を表示します。

☞ 30 ページ「Windows」

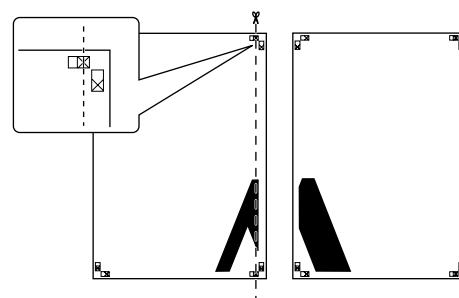
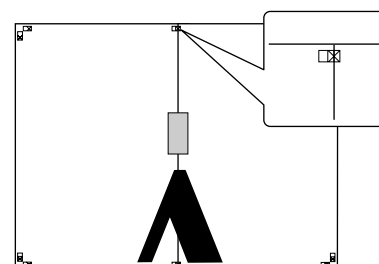
2 ①［ページ設定］タブで、②［割り付け / ポスター］をチェックして、③［ポスター］をチェックし、④［設定］をクリックします。

3 ①ポスター設定枚数を選択し、②その他の項目を設定して、③［OK］をクリックします。

4 その他の設定を確認し、［OK］をクリックして画面を閉じ、印刷を開始します。

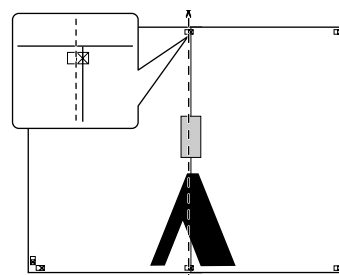
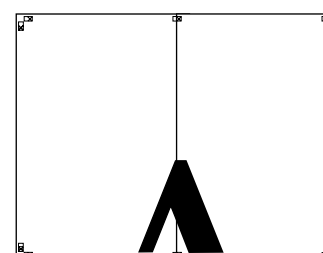
以上で終了です。

ポスターの貼り合わせ

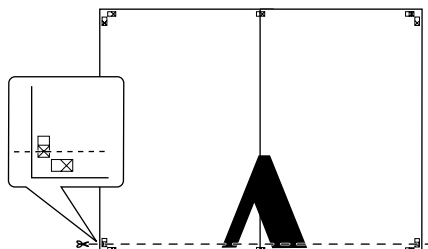
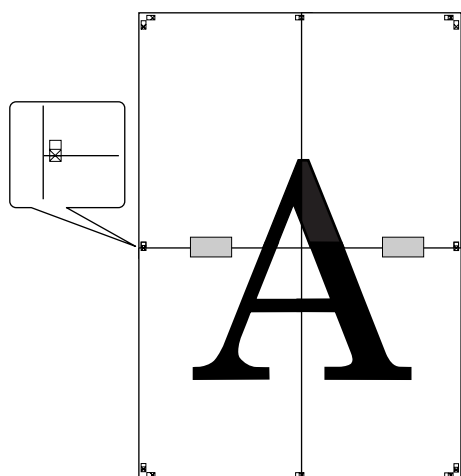
貼り合わせガイドを使って 4 枚の用紙を貼り合わせる方法を説明します。

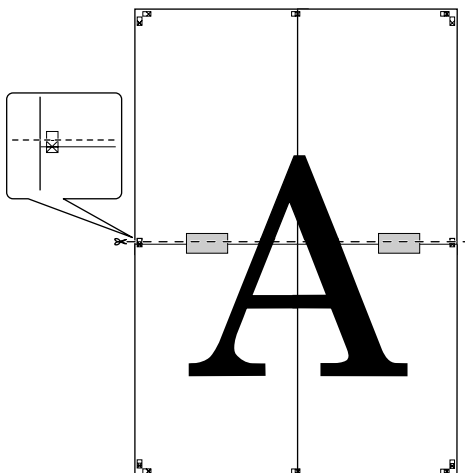
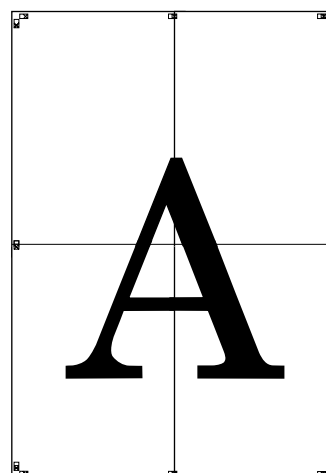
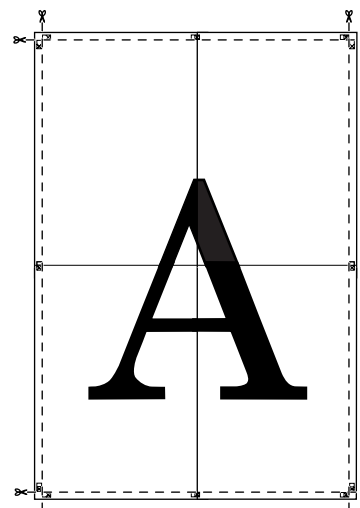
1 上段 2 枚を用意して、左側の用紙の貼り合わせガイド（縦方向の青線）を結ぶ線で切ります。

モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

2 切った左側の用紙を、右側の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。

3 貼り合わせガイド（縦方向の赤線）を結ぶ線で切ります。

モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

4 2 枚の切った辺を貼り合わせます。

5 下段の2段も、手順1～4に従って貼り合わせます。

6 上段の用紙の貼り合わせガイド（横方向の青線）を結ぶ線で切ります。

モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

7 切った上段の用紙を下段の用紙の上に重ねます。このとき、貼り合わせガイドの×印を図のように重ね、裏面にテープを貼って仮止めします。

8 貼り合わせガイド（横方向の赤線）を結ぶ線で切ります。

モノクロ印刷の場合、貼り合わせガイドは黒線になります。

9 2 枚の切った辺を貼り合わせます。

10 すべての用紙を貼り合わせたら、外側の切り取りガイドに合わせて余白を切り取ります。

以上で終了です。

4　メンテナンス

消耗品の交換方法などを説明しています。

インクカートリッジの交換

⚠注意　交換の前に、以下の注意事項をご確認ください。
8ページ「インクカートリッジに関するご注意」

!重要　操作部（グレーで示した部分）以外は手を触れないでください。

インク残量の確認

以下の手順でインク残量を確認できます。

1 ［ユーティリティ］画面を表示します。
34ページ「ユーティリティ」

2 インク残量を確認します。

参考
Windowsでは［基本設定］タブでもインク残量を確認できます。

以上で終了です。

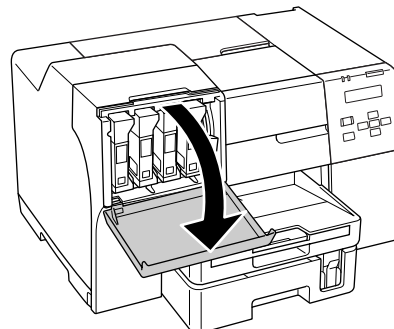
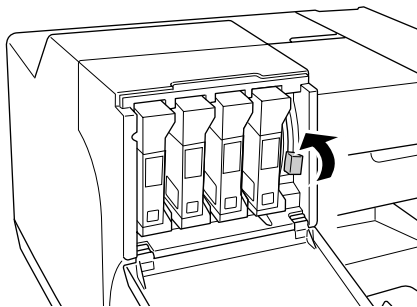
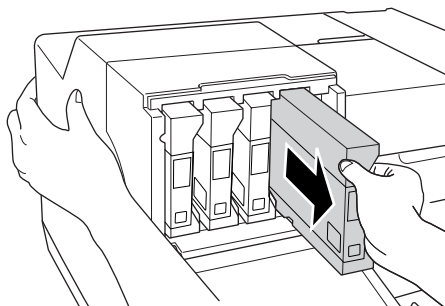
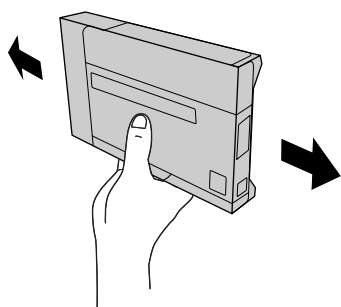
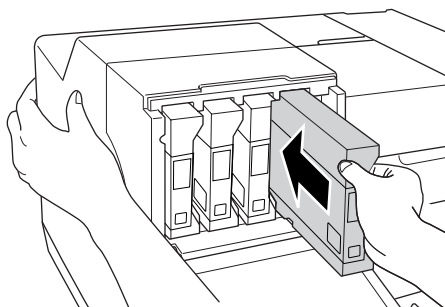
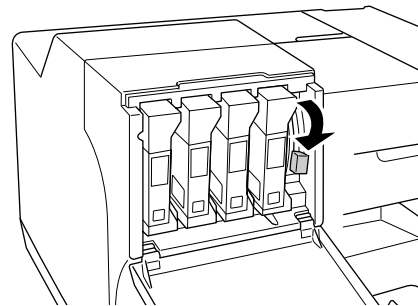
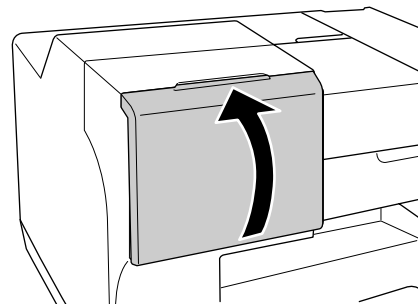
インクカートリッジの交換方法

エプソンの純正インクカートリッジの型番は以下の通りです。純正品のご使用をお勧めします。

色	Mサイズ	Lサイズ*	LLサイズ*
【C】シアン	ICC54M	ICC54L	–
【M】マゼンタ	ICM54M	ICM54L	–
【Y】イエロー	ICY54M	ICY54L	–
【BK】ブラック	ICBK54M	ICBK54L	ICBK54LL

*：Lサイズ、LLサイズはPX-B500でのみ使用可能です。

!重要
本製品のプリンタドライバは、本製品に対応した純正インクカートリッジの使用を前提に調整されていますので、本製品に対応した純正品以外を使うと印刷品質が低下したり、プリントヘッドの目詰まりやインク漏れなどの故障の原因となる可能性があります。また、インク残量を検出できないこともあります。

1 カートリッジカバーを開けます。

2 **カートリッジロックレバーを上げます。**

3 **交換するインクカートリッジを取り外します。**
図のように本体を押さえながら取り外してください。

4 **インクカートリッジを袋から取り出して、5 秒ほど振ります。**

5 **新しいインクカートリッジをセットします。**
図のように本体を押さえながらセットしてください。

6 **カートリッジロックレバーを押し下げてインクカートリッジをロックします。**

7 **カートリッジカバーを閉じます。**

参考
LL サイズのブラックインクカートリッジを装着したときは、カートリッジカバーは閉まりません。開けたままでご使用ください。

以上で終了です。

メンテナンスボックスの交換

メンテナンスボックスの交換方法を説明します。
メンテナンスボックスは、ヘッドクリーニング時など用紙に印刷する以外に消費されるインクを吸収するためのものです。

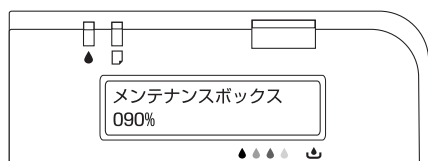
メンテナンスボックス空き容量の確認

以下の手順でメンテナンスボックスの空き容量を確認できます。

1. **［ユーティリティ］画面を表示します。**
☞ 34 ページ「ユーティリティ」

2. **メンテナンスボックスの空き容量を確認します。**

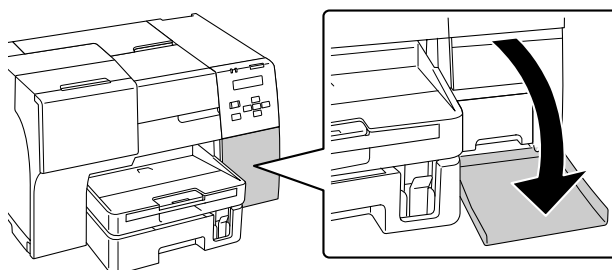
参考

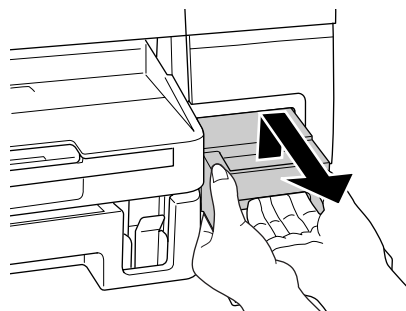
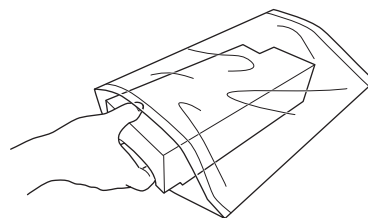
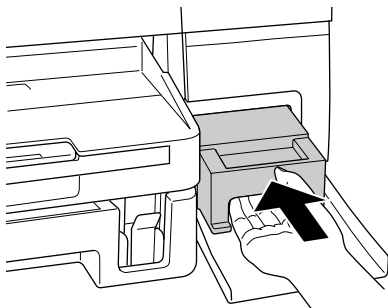
PX-B500 では、操作パネルの液晶ディスプレイでも確認できます。
☞ 54 ページ「操作パネルの使い方（PX-B500 のみ）」
☞ 56 ページ「操作パネルの設定項目一覧」－「［プリンタステータス］メニュー」

以上で終了です。

メンテナンスボックスの交換

本製品で使用できるメンテナンスボックスの当社純正品は以下の通りです。純正品のご使用をお勧めします。

メンテナンスボックス　型番：PXBMB1

1. **メンテナンスボックスカバーを開きます。**

2. **新しいメンテナンスボックスを箱から取り出します。**

3. **メンテナンスボックスを引き出します。**
メンテナンスボックスを落とさないように、図のようにもう片方の手で支えて引き出してください。

4. **使用済みメンテナンスボックスを、新しいメンテナンスボックスに添付されている透明袋に入れ密封します。**

5 **新しいメンテナンスボックスをセットします。**

- 緑色の基盤部分には触れないでください。
- メンテナンスボックス上面のフィルムは、はがさないでください。

6 **メンテナンスボックスカバーを閉じます。**

参考

取り外して長期間放置したメンテナンスボックスは、再使用しないでください。乾燥により内部のインクが固化して十分なインクを吸収できなくなります。

以上で終了です。

きれいに印刷するコツ

ノズルチェックとヘッドクリーニング

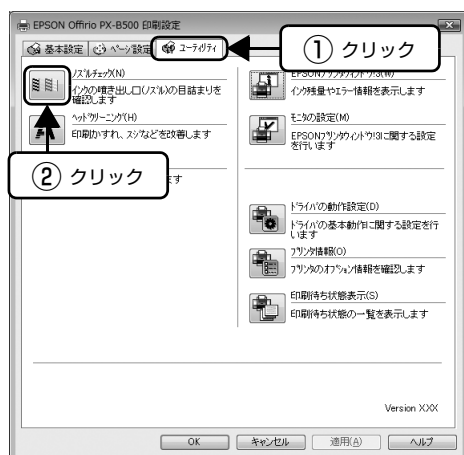
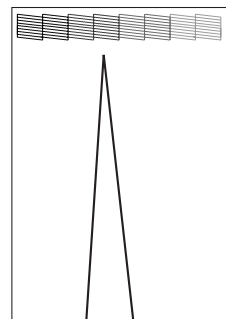
印刷結果にスジが入ったり、おかしな色味で印刷されたりするときは、ノズルの状態をご確認ください。

> **参考**
> 本製品には、プリントヘッドを常に良好な状態に保ちより良い印刷品質を得るために、プリントヘッドの目詰まりの状態を定期的にプリンタがチェックし、状態に応じて自動的にクリーニングを行う機能があります。通常は手動でノズルチェックとヘッドクリーニングを行う必要はありません。ただし、この機能はプリントヘッドの目詰まり防止を 100%保証するものではありません。
> 印刷結果がおかしいときは、手動でノズルチェックとヘッドクリーニングをお試しください。

ノズルチェック（目詰まりの確認）

1 **A4 サイズの普通紙を前面用紙カセットにセットします。**
☞ 27 ページ「前面用紙カセットへのセット」

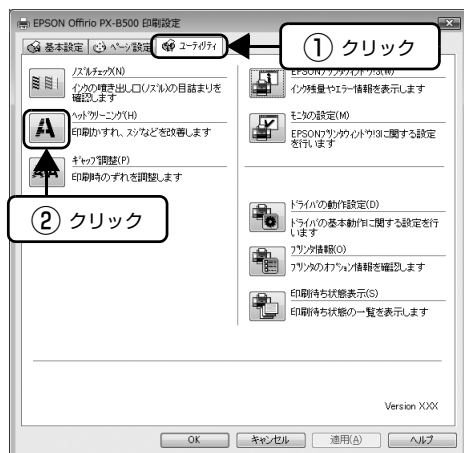
2 **［ユーティリティ］画面を表示します。**
☞ 34 ページ「ユーティリティ」

3 **［ノズルチェック］をクリックします。**

4 **画面の指示に従って操作し、印刷したノズルチェックパターンを確認します。**

> **参考**
> プリンタ本体のボタン操作でも、ノズルチェックを実行できます。
> PX-B500：
> 操作パネルの【▶】ボタンを押して表示される［テストインサツ］メニューで［ノズルチェック］を実行します。
> ☞ 54 ページ「操作パネルの使い方（PX-B500 のみ）」
> ☞ 56 ページ「操作パネルの設定項目一覧」
> PX-B300：
> ① A4 サイズの普通紙を前面用紙カセットにセットします。
> ② プリンタの電源をオフにします。
> ③【用紙】ボタンを押したまま【電源】ボタンを押します。
> ☞ 12 ページ「操作パネルのボタン / ランプ」

以上で終了です。

ヘッドクリーニング

1 **［ユーティリティ］画面を表示します。**
☞ 34 ページ「ユーティリティ」

2 **［ヘッドクリーニング］をクリックします。**

3 **画面の指示に従ってヘッドクリーニングを実行します。**
プリンタの電源ランプが点滅してヘッドクリーニングが行われます。終了のメッセージが表示されたらヘッドクリーニングは終了です。

4 **再度ノズルチェックを実行し、ノズルチェックパターンを印刷します。**
☞ 46 ページ「ノズルチェック（目詰まりの確認）」
ノズルチェックパターンのすべてのラインが印刷されるまで、ノズルチェックとヘッドクリーニングを繰り返してください。

参考

- ノズルチェックとヘッドクリーニングを交互に 4 回繰り返しても目詰まりが解消されないときは、電源を切って 6 時間以上放置した後、再度ノズルチェックとヘッドクリーニングを実行してください。時間を置くことによって、目詰まりが解消し、正常に印刷できるようになることがあります。それでも改善されないときは、エプソン修理センターへ修理をご依頼ください。
  ☞ 本書巻末「本製品に関するお問い合わせ先」
- ヘッドクリーニングは必要以上に行わないでください。インクを吐出してクリーニングするため、インクが消費されます。
- プリントヘッドを常に最適な状態に保つために、定期的に印刷することをお勧めします。
- 電源のオン / オフは電源ボタンで行ってください。【電源】ボタンでオン / オフを行わないと、プリントヘッドが乾燥して目詰まりの原因になります。
- プリンタ本体のボタン操作でもヘッドクリーニングを実行できます。
  PX-B500：
  操作パネルの【 ▶ 】ボタンを押して表示される［メンテナンス］メニューで［クリーニング］を実行します。
  ☞ 54 ページ「操作パネルの使い方（PX-B500 のみ）」
  ☞ 56 ページ「操作パネルの設定項目一覧」
  PX-B300：
  【インク】ボタンを 3 秒間押したままにします。
  ☞ 12 ページ「操作パネルのボタン / ランプ」

以上で終了です。

ギャップ調整

ギャップ調整機能は、印刷時のギャップ（ずれ）を調整します。

本製品は高速で印刷するため、プリントヘッドが左右どちらに移動するときもインクを吐出しています。この印刷方式を「双方向印刷」と呼びます。この双方向印刷をしているときに、まれに、右から左へ移動するときの印刷位置と左から右へ移動するときの印刷位置がずれて、縦の罫線がずれたり、ぼやけたような印刷結果になったりすることがあります。

1 **A4 サイズの普通紙を前面用紙カセットにセットします。**

2 **［ユーティリティ］画面を表示します。**

☞ 34 ページ「ユーティリティ」

3 **［ギャップ調整］をクリックします。**

4 **この後は画面の指示に従って操作してください。**

参考

ギャップ調整を進めていくと、調整用シートが印刷されます。以下の調整シートでは、それぞれ縦スジのないパターンの番号を選択してください。下図の場合は、「5」を選択します。

以上で終了です。

内部のクリーニング

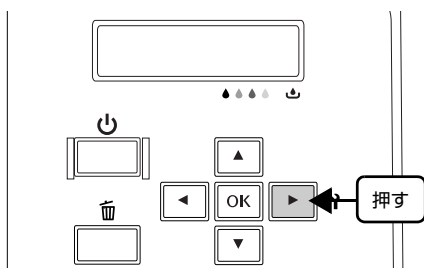
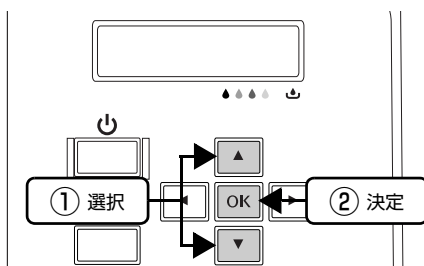
製品内部が汚れると、印刷結果の汚れや給紙不良の原因になります。以下の手順で通紙（給排紙）を行い、内部をクリーニングしてください。

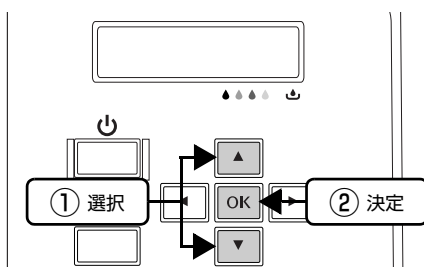
> **重要**　製品内部は布やティッシュペーパーなどでふかないでください。繊維くずなどでプリントヘッドが目詰まりすることがあります。

PX-B500

1 A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）を前面用紙カセットにセットします。

2 液晶ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデンチュウ］と表示されていることを確認します。

3 操作パネルの【 ▶ 】ボタンを押して、メニューを表示します。

4 【 ▲ 】か【 ▼ 】ボタンを押して［メンテナンス］を選択し、【OK】ボタンを押します。

5 【 ▲ 】か【 ▼ 】ボタンを押して［ナイブクリーニング］を選択し、【OK】ボタンを押します。

用紙にインクの汚れがなくなるまで手順 1 ～ 5 を繰り返してください。

PX-B300

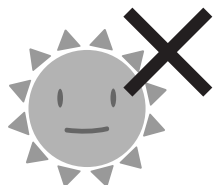
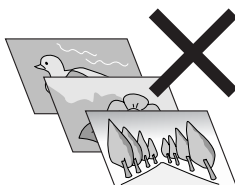
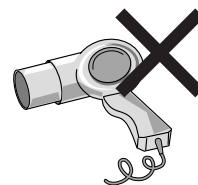
1 A4 サイズの普通紙（コピー用紙など）を前面用紙カセットにセットします。

2 【用紙】ボタンを押します。

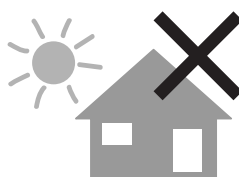
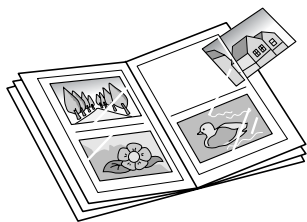
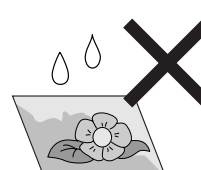
用紙にインクの汚れが付かなくなるまで、手順 1 ～ 2 を繰り返してください。

印刷後の品質を保つために

十分に乾燥させる

印刷後の用紙は、以下の点に注意して十分に乾燥させてください。よく乾燥させずに保存すると、にじみが発生することがあります。

直射日光に当てない

印刷面を重ねない

ドライヤーなどで乾かさない

光や空気を遮断して保存する

印刷物は光や空気を遮断することで、退色を抑えることができます。乾燥後は以下の点に注意して、速やかにアルバムやクリアファイル、ガラス付き額縁などに入れて保存・展示してください。

屋外に展示しない

濡らさない

輸送(引越しや修理)時のご注意

輸送時のご注意

本製品を輸送するときは、衝撃などから守るために、以下の作業を確実に行ってください。

1. **【電源】ボタンを押して、電源オフにします。**
プリントヘッドが右側のホームポジション（待機位置）に移動し、固定されます。

重要

- インクカートリッジとメンテナンスボックスは取り外さないでください。輸送時にインクが漏れるおそれがあります。
- プリントヘッドの動作中に電源プラグをコンセントから抜くと、プリントヘッドがホームポジションに移動せず、固定できません。もう一度電源をオンにしてから、【電源】ボタンを押して電源をオフにしてください。
- LL サイズのブラックインクカートリッジをお使いのときは（PX-B500 のみ）、お買い上げ時に同梱されていたブラックインクカートリッジまたは M、L サイズのブラックインクカートリッジに付け替えてください。
- カートリッジロックレバーを押し下げてインクカートリッジを固定し、カートリッジカバーは閉じてください。

2. **電源コードを本体から取り外します。**

3. **保護材や梱包材を取り付け、本製品を水平にして梱包箱に入れます。**

重要

輸送時には、本製品を傾けたり、立てたり、逆さにしたりせず、水平な状態にしてください。

以上で終了です。

輸送後のご注意

印刷不良が発生したときは、プリントヘッドのクリーニングを行ってください。
☞ 47 ページ「ヘッドクリーニング」

5 操作パネルの設定、表示について

操作パネルの使い方について説明しています。

操作パネルの使い方（PX-B500 のみ）

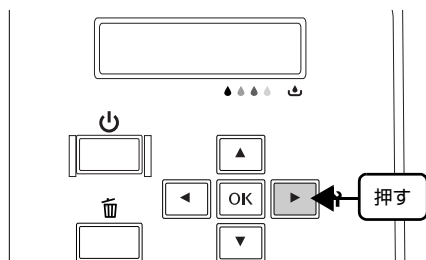
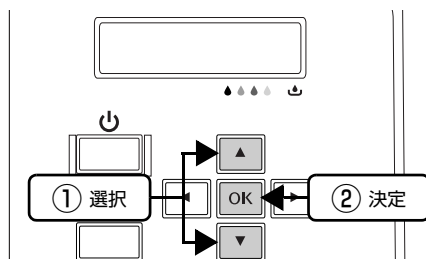
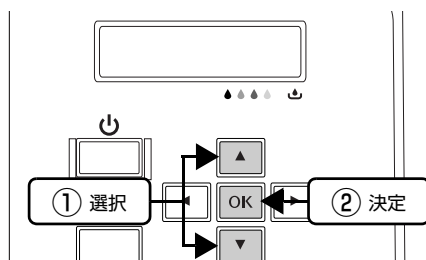
操作手順の概要

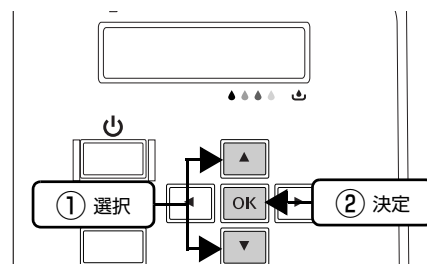
操作パネルでプリンタの設定をする手順を説明します。

操作パネルで設定できる項目の一覧と設定値の詳細は、以下をご覧ください。

☞ 56 ページ「操作パネルの設定項目一覧」

1 液晶ディスプレイに［インサツカノウ］または［セツデンチュウ］と表示されていることを確認します。

2 操作パネルの【 ▶ 】ボタンを押して、メニューを表示します。

3 【 ▲ 】か【 ▼ 】ボタンを押して設定する項目を選択し、【OK】ボタンを押します。

4 【 ▲ 】か【 ▼ 】ボタンを押して設定する項目を選択し、【OK】ボタンを押します。

- 設定項目と設定値が表示されているものは、設定値の選択肢が表示されます。手順 5 に進んでください。
- 設定項目のみが表示されているものは、表示されている機能を実行して最初の画面に戻ります。
- 設定値を表示するだけのもの（インク残量、メンテナンスボックス残量など）は、確認後に【OK】ボタンを押して終了してください。

5 【 ▲ 】か【 ▼ 】ボタンを押して設定値を選択し、【OK】ボタンを押します。

6 続けて別の項目を設定するときは、手順 3 ～ 5 を繰り返します。

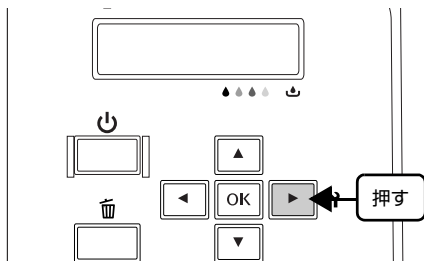
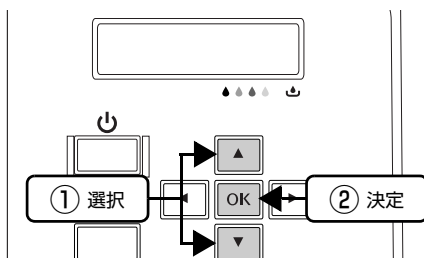
設定を終了する場合は、手順 7 に進みます。

7 【キャンセル】ボタンを押して、液晶ディスプレイの表示が［インサツカノウ］または［セツデンチュウ］になったことを確認します。

以上で終了です。

IP アドレスの設定

操作パネルで IP アドレスを設定する方法を説明します。

1 **操作パネルの【▶】ボタンを押して、メニューを表示します。**

2 **【▲】か【▼】ボタンを押して［ネットワークセッテイ］を選択し、【OK】ボタンを 2 回押します。**

3 **DHCP 環境などで IP アドレスを自動的に取得する場合は［ジドウ］を選択し、【OK】ボタンを 2 回押します。**

手順 7 へ進みます。

4 **IP アドレスを手動で入力する場合は、【▲】または【▼】ボタンを押して［パネル］を選択し、【OK】ボタンを押します。**

5 **各アドレスを設定します。**

①【▲】か【▼】ボタンを押して数値を選択し、【▶】ボタンを押して右に移動します。
② ①を繰り返し、右端の数値まで設定したら、再度【▶】ボタンを押します。
③ IP アドレス、サブネットマスク、デフォルトゲートウェイの順に数値を設定し、終了したら再度【▶】ボタンを押します。

6 **【▲】か【▼】ボタンを押して Bonjour を使用するかどうかを選択し、【▶】ボタンを押します。**

［ON］：Bonjour を使用します
［OFF］：Bonjour を使用しません

7 **すべての設定が終了したら、【OK】ボタンを押します。**

ディスプレイに［シバラクオマチクダサイ］と表示され、設定が行われます。設定が終了すると、設定メニューの表示に戻ります。

重要

ネットワークインターフェイスの設定中は、プリンタの電源を切らないでください。設定中にプリンタの電源をオフにすると、設定内容が反映されません。

参考

- 設定するIPアドレス/サブネットマスク/デフォルトゲートウェイは管理者に問い合わせてください。
- ネットワークインターフェイスの設定はおよそ 40 秒ほどかかります（IP アドレスの取得方法によって、時間は変わります）。

以上で終了です。

操作パネルの設定項目一覧

[プリンタセッテイ]メニュー

<table>
<tr><th colspan="2">設定項目（＊は標準値）</th><th>説明</th></tr>
<tr><td rowspan="8">ヒョウジゲンゴ</td><td>ニホンゴ*</td><td rowspan="8">操作パネルの表示言語を選択します。</td></tr>
<tr><td>エイゴ</td></tr>
<tr><td>フランスゴ</td></tr>
<tr><td>イタリアゴ</td></tr>
<tr><td>ドイツゴ</td></tr>
<tr><td>スペインゴ</td></tr>
<tr><td>ポルトガルゴ</td></tr>
<tr><td>オランダゴ</td></tr>
</table>

[テストインサツ]メニュー

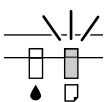
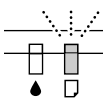
<table>
<tr><th>設定項目</th><th colspan="2">説明</th></tr>
<tr><td>ノズルチェック</td><td>ノズルチェックパターンを印刷します。</td><td rowspan="3">【OK】ボタンで実行</td></tr>
<tr><td>ステータスシート</td><td>現在のプリンタの状態や設定値の一覧を印刷します。</td></tr>
<tr><td>ネットワークステータスシート</td><td>ネットワークインターフェイスの設定値一覧を印刷します。</td></tr>
</table>

[プリンタステータス]メニュー

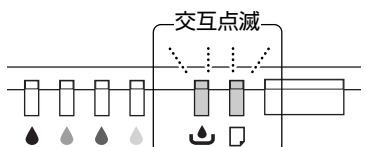
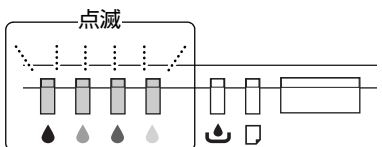
<table>
<tr><th colspan="2">設定項目</th><th colspan="3">説明</th></tr>
<tr><td colspan="2">バージョン</td><td colspan="2">本製品のファームウェア（機器に内蔵されているソフトウェア）のバージョンを表示します。</td><td rowspan="2">表示内容を確認後、
【OK】ボタンで終了</td></tr>
<tr><td>メンテナンスボックス</td><td>nn%</td><td>メンテナンスボックスの空き容量の目安を表示します。</td><td>%で表示
（切り上げ表示）</td></tr>
</table>

[メンテナンス]メニュー

設定項目	説明	
ギャップチョウセイ	プリントヘッドのギャップ調整を行います。 48 ページ「ギャップ調整」	【OK】ボタンで実行
クリーニング	プリントヘッドをクリーニングします。	
ナイフクリーニング	プリンタ内部のクリーニングを行います。 49 ページ「内部のクリーニング」	
コントラストチョウセイ	液晶ディスプレイの文字の濃さを調整します。	

[ネットワークセッテイ]メニュー

設定項目			設定値	説明
ネットワークセッテイ	ジドウ		【OK】ボタンで実行	IP アドレスを自動的に取得する場合に設定します。
	パネル	IP アドレス	000.000.000.000～255.255.255.255	IP アドレスを設定します。
		サブネットマスク		サブネットマスクを設定します。
		デフォルトゲートウェイ		デフォルトゲートウェイを設定します。
		BONJOUR	ON	Bonjour を使用するかどうかを選択します。
			OFF	
	ネットワークセッテイショキカ		【OK】ボタンで実行	ネットワークに関する設定を購入時の状態に戻します。

表示されるエラーメッセージ、ランプ表示について

操作パネルに表示されるエラーメッセージと対処方法、ランプ表示について説明します。

エラー時のメッセージとランプ表示の一覧（PX-B500）

ランプ	メッセージ	状況と対処方法
交互点滅	サービスコール マニュアルヲサンショウシテクダサイ	サービスコールエラーが発生しました。一旦電源を切り、数分後に入れ直してください。再度発生したときは、販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 本書巻末「本製品に関するお問い合わせ先」
点滅	プリンタエラー プリンタヲサイキドウシテクダサイ	プリンタ内部に用紙が詰まったか、プリンタエラーが発生しました。 プリンタ内部に用紙が詰まった場合は、以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞ 65 ページ「用紙が詰まった」 用紙が詰まっていない場合は、プリンタの電源を入れ直してください。
	プリンタカバーヲトジテクダサイ	プリンタカバーが開いています。プリンタカバーを閉じてください。
点灯	メンテナンスボックスカバーヲトジテクダサイ	メンテナンスボックスカバーが開いています。メンテナンスボックスカバーを閉じてください。
	メンテナンスボックスヲセットシテクダサイ	メンテナンスボックスがセットされていません。メンテナンスボックスをセットしてください。
	メンテナンスボックスヲセットシナオシテクダサイ	メンテナンスボックスが正しくセットされていません。メンテナンスボックスを正しくセットしてください。
	メンテナンスボックスヲコウカンシテクダサイ	メンテナンスボックスの空き容量がなくなりました。メンテナンスボックスを交換してください。 ☞ 44 ページ「メンテナンスボックスの交換」
	インクレバーヲサゲテクダサイ	カートリッジロックレバーが上がっています。カートリッジロックレバーを下げてください。
	インクカートリッジヲセットシテクダサイ	インクカートリッジがセットされていません。インクカートリッジをセットしてください。
	インクカートリッジヲセットシナオシテクダサイ	インクカートリッジが正しくセットされていません。インクカートリッジを正しくセットしてください。
	インクカートリッジヲコウカンシテクダサイ	操作パネルに表示されている色のインクカートリッジがなくなりました。表示されている色のインクカートリッジを交換してください。 ☞ 42 ページ「インクカートリッジの交換」
点滅	ー	いずれかのインクまたはメンテナンスボックスの空き容量が少なくなりました。 新しいインクカートリッジまたはメンテナンスボックスを準備してください。 インクの残量、メンテナンスボックスの空き容量はコンピュータから確認できます。 ☞ 34 ページ「ユーティリティ」 メンテナンスボックスの空き容量は操作パネルでも確認できます。 ☞ 54 ページ「操作パネルの使い方（PX-B500 のみ）」 ☞ 56 ページ「操作パネルの設定項目一覧」

ランプ	メッセージ	状況と対処方法
点灯	ヨウシカセットニ _ ヨウシヲセットシテクダサイ	前面用紙カセットに用紙がセットされていません。用紙カセットに用紙をセットしてください。
	オートシートフィーダニヨウシヲセットシテクダサイ	背面オートシートフィーダに用紙がセットされていません。背面オートシートフィーダに用紙をセットしてください。
	ジュウソウシタヨウシヲトリノゾイテクダサイ	両面印刷時に、2 枚以上の用紙を給紙しました。 用紙をセットし直して、【OK】ボタンを押してください。
点滅	ゼンポウニツマッタヨウシヲトリノゾイテクダサイ	用紙が詰まりました。以下のページの手順に従って取り除いてください。 ☞ 65 ページ「用紙が詰まった」
	コウホウニツマッタヨウシヲトリノゾイテクダサイ	
	リョウメンユニットノヨウシヲトリノゾイテクダサイ	
	リョウメンユニットヲセットシテクダサイ	自動両面ユニットがセットされていません。自動両面ユニットを取り付けてください。 ☞ 85 ページ「自動両面ユニットの取り付け、取り外し」
–	ブヒンコウカンガチカヅイテキマシタ	インクカートリッジからプリントヘッドにインクを供給するためのチューブの寿命が近付きました。このままの状態でも印刷可能ですが、良好な印刷品質を保つために早めに交換されることをお勧めします。販売店またはエプソンサービスコールセンターにご連絡ください。 ☞ 本書巻末「本製品に関するお問い合わせ先」
	ノズルチョウセイエラー　マニュアルヲサンショウシテクダサイ	ノズルの状態が良好でない可能性があります。以下のページをご覧の上、対処してください。 ☞ 46 ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 【OK】ボタンを押すとエラー表示は解除されます。

エラー時のランプ表示一覧（PX-B300）

ランプ	状態	対処
いずれか点灯＊　点灯	いずれかのインク量が限界値以下になったか、インクカートリッジがセットされていません。	新しいインクカートリッジに交換してください。
	新しいインクカートリッジをセットしても、インクカートリッジが正しく認識されません。	インクカートリッジをセットし直してみてください。
	本製品では使用できないインクカートリッジがセットされています。	本製品で使用できるインクカートリッジをセットしてください。
いずれか点滅＊　点滅	いずれかのインクが残り少なくなりました。	新しいインクカートリッジを準備してください。
点灯	メンテナンスボックスカバーが開いています。	メンテナンスボックスカバーを閉じてください。
	メンテナンスボックスの空き容量がなくなったか、メンテナンスボックスがセットされていません。	新しいメンテナンスボックスに交換してください。
	新しいメンテナンスボックスをセットしても、メンテナンスボックスが正しく認識されません。	メンテナンスボックスをセットし直してみてください。
	カートリッジロックレバーが上がっています。	カートリッジロックレバーを下げてください。
点滅	メンテナンスボックスの空き容量が残り少なくなりました。	新しいメンテナンスボックスを準備してください。
点灯	• 用紙がセットされていません。 • 両面印刷時に、2 枚以上の用紙を給紙しました。	用紙をセットして【用紙】ボタンを押してください。
点滅	用紙が詰まりました。	以下をご覧の上、詰まっている用紙を取り除いてください。 ☞ 65 ページ「用紙が詰まった」
	自動両面ユニットがセットされていません。	自動両面ユニットを取り付けてください。
点滅	印刷開始時にプリンタカバーが開いています。	プリンタカバーを閉じてください。
	インクカートリッジセット部が正常に動作していません。	電源を一旦オフにして、再度入れてください。それでもエラーが解除されないときは、電源をオフにして本製品内部に異物（輸送用の保護具、用紙など）が入っていないか確認し、電源をオンにしてください。

ランプ	状態	対処
交互点滅	プリンタ内部の部品調整が必要です。	お客様ご自身による交換はできません。お買い求めいただいた販売店またはエプソン修理センターへ部品の交換をご依頼ください。
点滅	ノズルの状態が良好でない可能性があります。	以下のページをご覧の上、対処してください。 46ページ「ノズルチェックとヘッドクリーニング」 【インク】ボタンを押すとエラー表示は解除されます。

＊： 4 つのランプのうち、問題の起きたインクのランプのみが点灯 / 点滅します。

6 困ったときは

印刷が思い通りにできないとき、トラブルが発生したときなどの対処方法を説明しています。

エラー表示

コンピュータにエラー画面が表示される

メッセージ	対処方法
「用紙がセットされていません。」などのエラー内容が表示される 	**本製品にエラーが発生している場合は、解除してください。** エラー内容の下に対処方法が表示されている場合は、その対処方法に従ってください。 何も対処方法が表示されていない場合は、以下のページをご覧の上、エラーを解除してください。 ☞ 68 ページ「印刷できない」
「通信エラー」や「書き込みエラー」などのメッセージが表示される 	**次の原因によって表示される可能性があります。** • プリンタドライバが正しくインストールされていない場合 • コンピュータと本製品がケーブルで正しく接続されていない場合 • 「印刷先のポート」設定が、実際に本製品を接続しているポートと合っていない場合 以下のページにそれぞれの確認方法を説明していますのでご確認ください。 ☞ 68 ページ「印刷できない」
Windows で、「高速ではない USB ハブに接続している高速 USB デバイス」と表示される 	**お使いのコンピュータが Hi-Speed USB に対応していないか、ハブをお使いの場合、そのハブが Hi-Speed USB に対応していません。** お使いのコンピュータやハブが Hi-Speed USB に対応しているかどうかは、お使いのコンピュータやハブの取扱説明書でご確認ください。Hi-Speed に非対応のコンピュータやハブでも本製品をお使いいただけますが、印刷が停止したり遅くなったりすることがあります。 画面を閉じるには、右上の［×］をクリックします。
操作パネルにエラーメッセージが表示される（PX-B500 のみ）	**操作パネルにエラーメッセージが表示されるときは、以下のページをご覧の上、対処してください。** ☞ 58 ページ「表示されるエラーメッセージ、ランプ表示について」

トラブル対処

用紙が詰まった

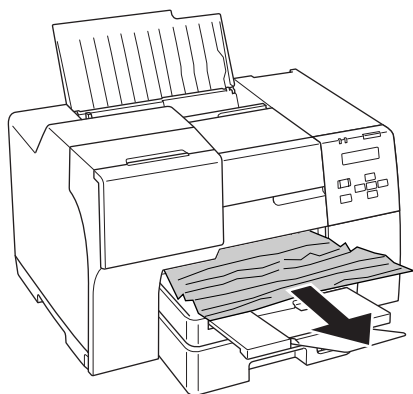
用紙が詰まったときの対処方法を説明します。

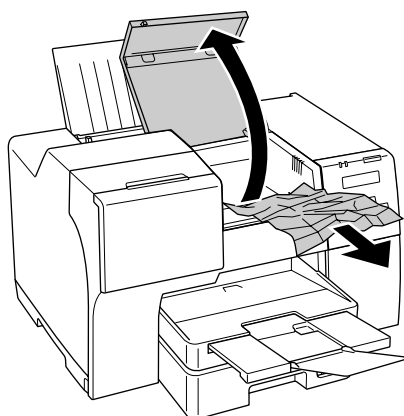
紙が詰まっている場所を確認して取り除いてください。

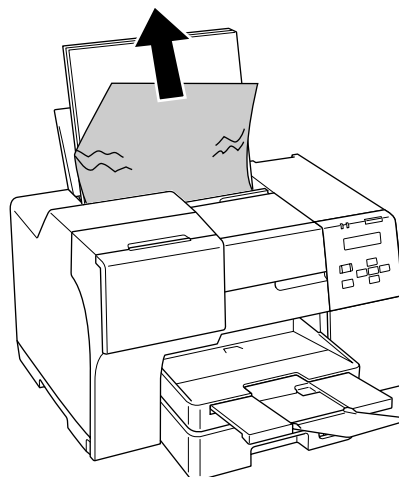
!重要

用紙はゆっくりと途中で破れないように引き抜いてください。勢いよく引っ張ると、紙片が内部に残ったり本製品が故障したりするおそれがあります。

排紙トレイ部

矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

プリンタ内部

プリンタカバーを開けて、矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

背面オートシートフィーダ

矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

前面用紙カセット

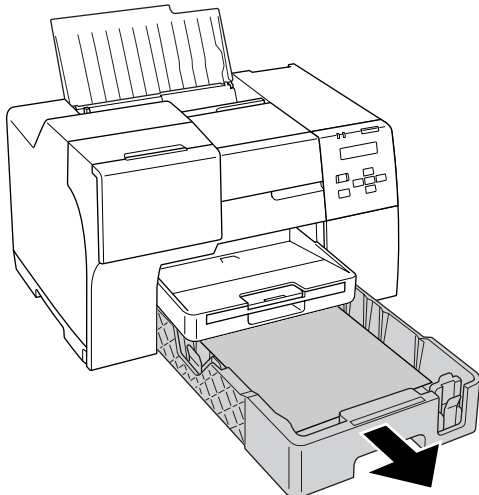
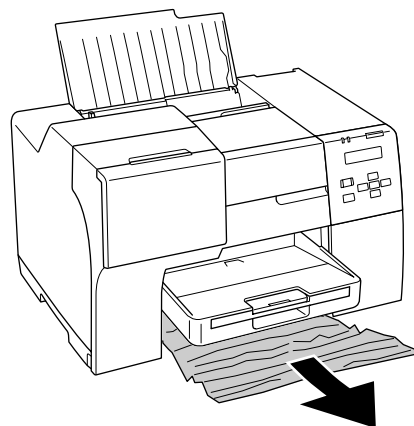
1 **排紙トレイを閉じます。**

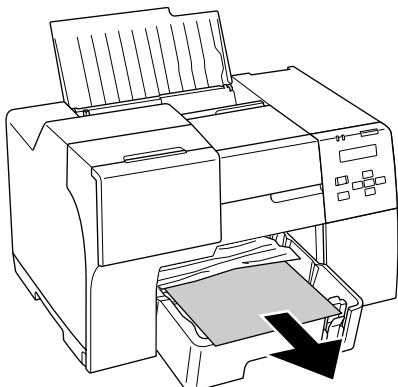
2 **前面用紙カセットを取り外します。**

用紙が詰まって用紙カセットを取り外せないときは、以下の手順で詰まった用紙を取り除いてください。

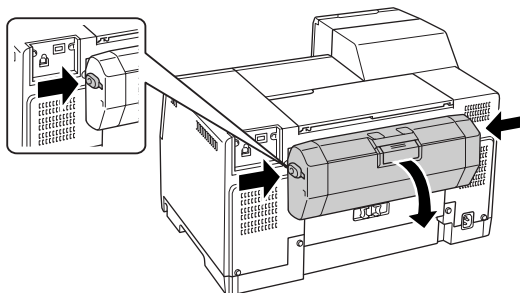
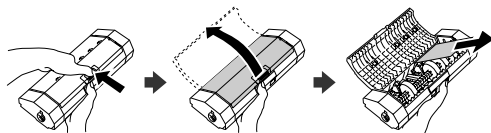
① 排紙トレイを取り外します。

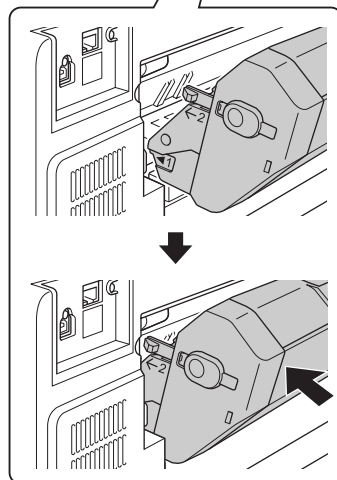
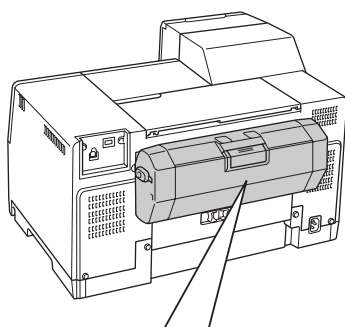
② 用紙カセットの用紙を下から少しずつ取り除きます。

③ 詰まった用紙をゆっくり引き抜きます。

3 **矢印の方向にゆっくり引き抜きます。**

4 **前面用紙カセットを取り付けます。**

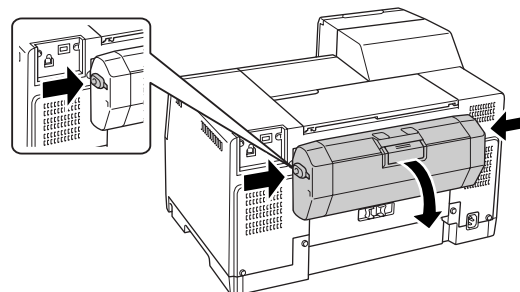
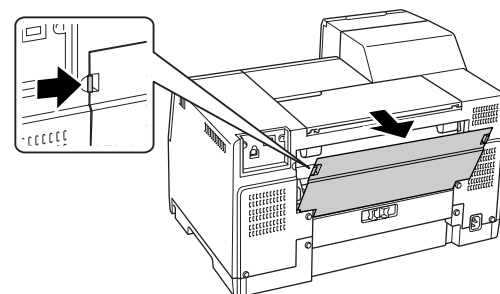
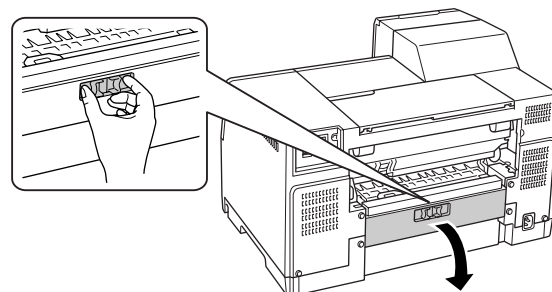
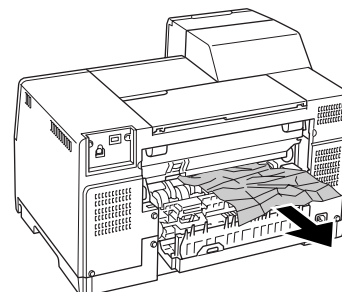
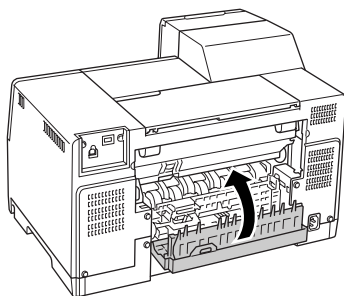
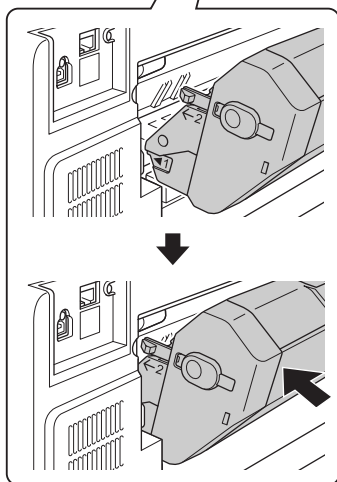
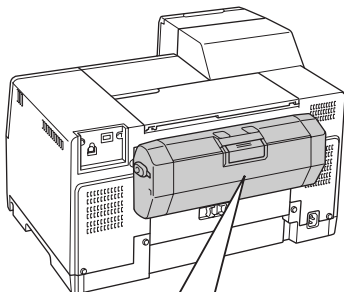
排紙トレイを取り外したときは、取り付けてください。

以上で終了です。

自動両面ユニット

1 自動両面ユニットの両端のボタンを押しながら、手前に引いて取り外します。

2 自動両面ユニットを開け、矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

3 自動両面ユニットを取り付けます。

印刷中のデータが残っていると、自動両面ユニット取り付け後に印刷が再開されますが、一部印刷されない箇所が発生することがあります。そのようなときは、不足しているページを印刷し直してください。

以上で終了です。

プリンタ背面部

1 自動両面ユニットの両端のボタンを押しながら、手前に引いて取り外します。

PX-B300 の場合は、背面カバー（上）を取り外します。

2 背面カバー（下）のつまみをつまんで手前に開けます。

3 矢印の方向にゆっくり引き抜きます。

4 **背面カバー（下）を閉じます。**
ゆっくり閉じて、最後にしっかり押してください。

5 **自動両面ユニットを取り付けます。**
印刷中のデータが残っていると、自動両面ユニット取り付け後に印刷が再開されますが、一部印刷されない箇所が発生することがあります。そのようなときは、不足しているページを印刷し直してください。

以上で終了です。

印刷できない

印刷を開始しても何も印刷されない、本製品が動作しないときは、以下の項目を確認してください。

プリンタを確認する

ノズルチェックパターンを印刷してみてください。
46 ページ「ノズルチェック（目詰まりの確認）」
ノズルチェックパターンが印刷できれば、プリンタは故障していません。次の項目を確認してください。
68 ページ「プリンタとコンピュータの接続を確認する」
ノズルチェックパターンが印刷できないときは、プリンタが故障している可能性があります。お買い求めいただいた販売店、またはエプソン修理センターへ修理をご依頼ください。

プリンタとコンピュータの接続を確認する

ケーブル接続は正しいですか？
ケーブルがしっかり接続されているか、断線していないか、変に曲がっていないか確認してください。

プリンタ切替機やプリンタバッファを使用していますか？
プリンタ切替機やプリンタバッファを使っていると、プリンタとコンピュータの情報データのやり取りがうまくいかず、印刷できないことがあります。プリンタ切替機やバッファを取り外しプリンタとコンピュータを直結して正常に印刷できるかを確認してください。

USBハブをお使いの場合、接続が正しいですか？
- USBハブは仕様上5段まで縦列接続できますが、プリンタと接続するときはコンピュータと直接接続された 1 段のハブに接続してください。それでも印刷が始まらないときは、USB ハブを外してプリンタとコンピュータを直結してください。
- USB ハブが正しく認識されているかを確認してください。

以上を確認してもトラブルが解決しないときは、次の項目を確認してください。
69 ページ「コンピュータの状態を確認する（Windows）」

コンピュータの状態を確認する（Windows）

以下の手順で、コンピュータにインストールされたプリンタドライバが正しく設定されているかどうか確認してください。

1 **［プリンタと FAX］または［プリンタ］フォルダを開きます。**

＜ Windows Vista ＞
［スタート］－［コントロールパネル］－［ハードウェアとサウンド］の［プリンタ］の順にクリックします。

＜ Windows XP ＞
［スタート］－［コントロールパネル］の順にクリックして、［プリンタとその他のハードウェア］をクリックして、［プリンタと FAX］をクリックします。

＜ Windows 2000 ＞
［スタート］－［設定］－［プリンタ］の順にクリックします。

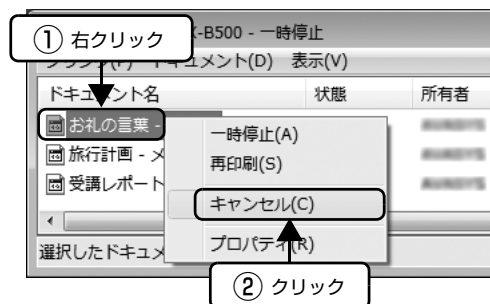
2 **［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）フォルダが表示されます。**

この後は、以下のチェック項目を確認してください。

プリンタドライバが正常にインストールされていますか？

［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）フォルダに本製品のアイコンがあるか確認してください。
アイコンがあれば、正常にインストールされています。
アイコンがないときは、プリンタドライバがインストールされていませんので、以下のページをご覧の上、インストールしてください。
☞ 82 ページ「プリンタドライバの再インストール」

印刷待ちのデータがありませんか？

コンピュータに印刷待ちのデータが残っていると、印刷が始まらないときがあります。印刷待ちデータを確認し、印刷を再開するか取り消してください。
①［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）フォルダ内の本製品のアイコンをダブルクリックします。
②印刷待ちデータを右クリックして、［再印刷］または［キャンセル］などをクリックします。

印刷先（ポート）の設定は正しいですか？

以下の手順に従って印刷先のポートが正しく設定されているか確認してください。
①［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）フォルダ内の本製品のアイコンを右クリックし、［プロパティ］をクリックします。
②［ポート］タブをクリックし、正しいポートが選択されていることを確認します。

USB 接続の場合

［USBXXX EPSON PX-B500］または［USBXXX EPSON PX-B300］（X には数字が入ります）が選択されていることを確認します。

ネットワーク接続の場合

設定したネットワークのポートが選択されていることを確認します。

ネットワークの設定は正しいですか？（ネットワーク接続の場合）

同じネットワーク上のほかのコンピュータから印刷できるか確認してください。ほかのコンピュータから印刷できれば、接続状態やプリンタドライバの設定、コンピュータの設定などが正しくない可能性があります。
ほかのコンピュータからも印刷できないときは、ネットワーク環境に問題があると考えられます。ネットワーク設定の詳細は、以下をご覧ください。
☞『取扱説明書　ネットワーク編』（電子マニュアル）

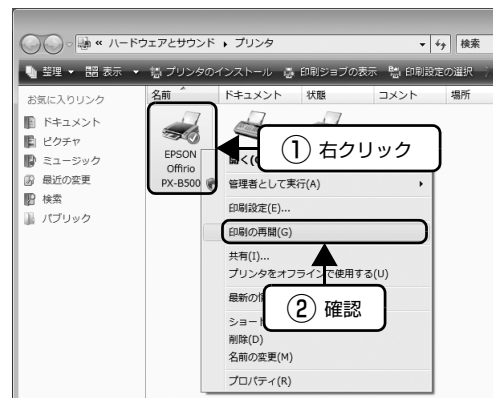
「通常使うプリンタ」の設定になっていますか？

①［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）フォルダの［EPSON PX-B500］/［EPSON PX-B300］アイコンにチェックマークが付いていることを確認します。

②チェックマークが付いていないときは、アイコンを右クリックし、［通常使うプリンタに設定］をクリックしてチェックを付けます。

プリンタが［一時停止］の状態になっていませんか？

①［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）フォルダの［EPSON PX-B500］/［EPSON PX-B300］アイコンを右クリックして、一時停止の状態でないことを確認します。

＜ Windows XP/Vista ＞

※［印刷の再開］が表示されているときは一時停止の状態です。

＜ Windows 2000 ＞

※［一時停止］にチェック（✔）が表示されているときは一時停止の状態です。

②［一時停止］になっているときは、一時停止を解除します。

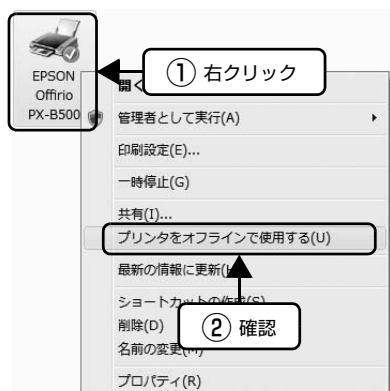
＜ Windows XP/Vista ＞

［印刷の再開］をクリックします。

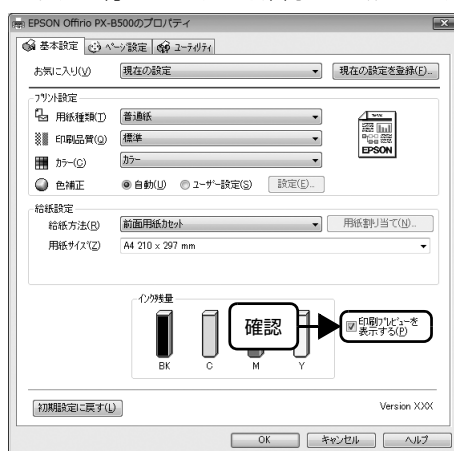
＜ Windows 2000 ＞

［一時停止］をクリックしてチェック（✔）を外します。

［オフライン］の状態になっていませんか？（Windows XP/Vista のみ）

①［プリンタと FAX］（または［プリンタ］）フォルダの［EPSON PX-B500］/［EPSON PX-B300］アイコンを右クリックして、オフラインの状態でないことを確認します。

②オフラインの状態になっているときは、［プリンタをオンラインで使用する］をクリックしてオンラインの状態にします。

印刷プレビュー画面が表示されていませんか？

プリンタドライバの［基本設定］画面で［印刷プレビューを表示する］にチェックが付いていると、印刷を実行する前にプレビュー画面が表示されます。まずはチェックが付いているかを確認してください。

プレビュー画面が表示されたときは、［印刷］をクリックすると印刷を実行します。

以上を確認しても印刷できないときは、プリンタドライバをインストールし直してください。

☞ 82 ページ「プリンタドライバの再インストール」

コンピュータの状態を確認する（Mac OS X）

以下の手順でコンピュータをチェックしてください。

1 アップルメニューの［システム環境設定］－［プリントとファクス］の順にクリックします。

2 プリンタリストから、「一時停止中」のプリンタドライバをダブルクリックします。

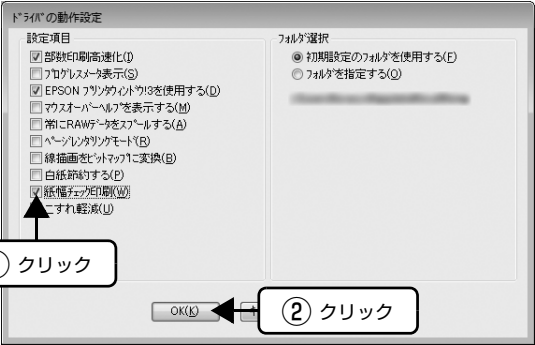
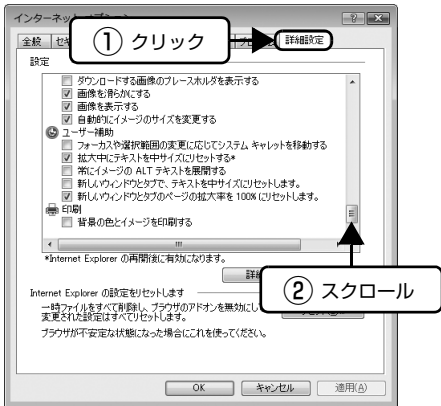
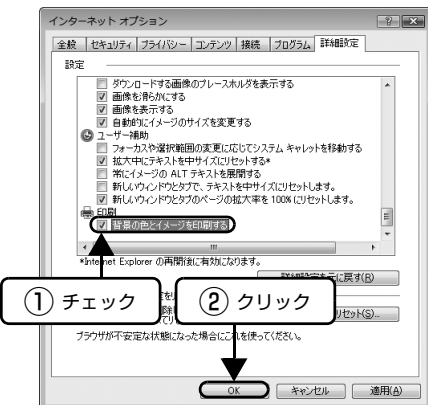
3 ［プリンタを再開］をクリックします。

Mac OS X v10.4以前のときは、［プリンタ設定ユーティリティ］を表示し、停止中のプリンタドライバをダブルクリックします。表示される画面から［ジョブ開始］をクリックします。

電源のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
電源が入らない **電源ランプが点滅 / 点灯しない**	**【電源】ボタンをしっかり押し込んでください。** 【電源】ボタンは、クリック感があるまで押し込んでください。半押しの状態だと一旦電源は入りますが、すぐに切れてしまいます。 **電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。** **壁などに固定されているコンセントに直接接続してください。**

印刷開始時のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
用紙ランプやインクランプが点灯 / 点滅している	**以下でプリンタの状態と対処方法を確認してください。** 58 ページ「表示されるエラーメッセージ、ランプ表示について」
電源エラーの表示がないのに印刷が始まらない	**以下のページの手順に従ってコンピュータの状態を確認してください。** 69 ページ「コンピュータの状態を確認する（Windows)」

給紙 / 排紙のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
用紙が詰まった	**無理に引っ張らずに、以下のページの手順に従って取り除いてください。** ☞ 65 ページ「用紙が詰まった」
斜めに給紙される **重なって給紙される** **用紙が給紙されない** **用紙が排出されてしまう** **用紙にしわが発生する**	**用紙を正しくセットしてください。特に、用紙のセット時には必ずエッジガイドを合わせてください。** ☞ 27 ページ「用紙のセット」 **用紙はエッジガイドの ▼ マークを超えてセットしないでください。** ☞ 27 ページ「用紙のセット」 **前面用紙カセットに用紙をセットするときは、セットした用紙がカセットからはみ出していないか確認してください。** **プリンタドライバでの［給紙方法］の設定を、用紙をセットしている給紙装置（前面用紙カセット / 背面オートシートフィーダ）と合わせてください。** ☞ 30 ページ「Windows」 ☞ 31 ページ「Mac OS X」 **本製品で印刷できる用紙をお使いください。** ☞ 22 ページ「使用できる用紙」 **設置場所や使用環境に問題がないかご確認ください。** **製品内部のローラが汚れている可能性があります。** お使いのエプソン製専用紙に、クリーニングシートが添付されているときは、クリーニングシートを使ってローラをクリーニングしてください。 ☞ 49 ページ「内部のクリーニング」

印刷品質 / 結果のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
かすれる スジや線が入る / シマシマになる 色合いがおかしい / 色が薄い 印刷されない色がある 印刷にムラがある モザイクがかかったように印刷される 印刷の目が粗い（ギザギザしている） インクが出ない（白紙で印刷される） ノズルが目詰まりしている	＜本体＞ **ノズルチェックでプリントヘッドの状態をご確認ください。** ☞ 46 ページ「ノズルチェック（目詰まりの確認）」 **インクカートリッジは推奨品（エプソン純正品）を使用することをお勧めします。** **古くなったインクカートリッジは使用しないことをお勧めします。** ☞ 42 ページ「インクカートリッジの交換」 ＜用紙＞ **写真などは、普通紙ではなくエプソン製専用紙に印刷することをお勧めします。** **エプソン製専用紙に印刷するときは、おもて面に印刷してください。** ☞ 22 ページ「使用できる用紙」 **印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。** ☞ 50 ページ「印刷後の品質を保つために」 ＜印刷設定＞ **セットした用紙の種類と、プリンタドライバの［用紙種類］の設定を合わせてください。** ☞ 26 ページ「［用紙種類］の設定」 **印刷品質の高いモード（［きれい］など）での印刷をお試しください。** **プリンタドライバの各種設定で、お好みの色合いに調整してください。** ＜データ＞ **解像度の高い（画素数の多い）データを印刷してください。** 解像度や動画データの品質は、携帯電話 / デジタルカメラの機種によって異なります。
ぼやける 文字や罫線がガタガタになる	**プリントヘッドのギャップ調整を行ってください。** ☞ 48 ページ「ギャップ調整」

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
印刷結果がこすれる / 汚れる	＜本体＞ **通紙（給排紙）をして、製品内部をクリーニングしてください。** 49 ページ「内部のクリーニング」 **背面カバー（下）を、しっかり閉じてください。** 67 ページ「プリンタ背面部」手順 4 ＜用紙＞ **両面に印刷するときは、印刷した面を十分に乾かしてから裏面に印刷してください。** ハガキに印刷するときは、宛名面から先に印刷することをお勧めします。 **本製品で印刷できる用紙をお使いください。** 22 ページ「使用できる用紙」 **往復ハガキ以外は、縦方向にセットしてください。** **印刷後の用紙の取り扱いに注意してください。** 50 ページ「印刷後の品質を保つために」
ハガキに縦長の写真を印刷すると、宛名面と上下が逆になってしまう	**ハガキのセット向きを上下逆にしてお試しください。** 縦長写真のデータは、撮影時の条件（カメラの向きや仕様）によって、写真の上下（天地）が異なります。

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
印刷位置がずれる / はみ出す	**<本体>** **エッジガイドを用紙の側面に合わせてください。** ☞27 ページ「用紙のセット」 **<印刷設定>** **セットした用紙のサイズと、プリンタドライバの［用紙サイズ］の設定を合わせてください。** ☞30 ページ「Windows」 ☞31 ページ「Mac OS X」 **「紙幅チェック印刷」を有効にして印刷してみてください。** この機能を有効にすると、プリンタはセットした用紙の幅を確認しながら印刷するため、用紙サイズの設定を間違えたときの用紙外への印字を防止できます。ただし、印刷速度が遅くなることがあります。 機能を有効にする手順は、以下をご覧ください。 Windows： ①ユーティリティ画面を表示します。 ☞34 ページ「ユーティリティ」 ②［ドライバの動作設定］をクリックします。 ③［紙幅チェック印刷］をチェックして、［OK］をクリックします。 Mac OS X： ①プリンタドライバの設定画面を表示します。 ☞31 ページ「Mac OS X」 ②［拡張設定］を選択して、［紙幅チェック印刷］をチェックして、［プリント］をクリックします。

<table>
<tr><th>症状 / トラブル状態</th><th>確認 / 対処方法</th></tr>
<tr><td>ホームページを思い通りに印刷できない（Windows のみ）</td><td>
＜ページの右端が欠けて印刷される＞

ホームページが、印刷のことを考えて制作されていないためです。
付属のアプリケーションソフト「EPSON Web-To-Page」を使用すれば、ページの右端が欠けることなく印刷できます。（Microsoft Internet Explorer 5.5 ～ 6.x）
＜背景色が印刷されない＞

Internet Explorer の初期設定では、ホームページの背景色や背景の画像は、印刷されない設定になっています。
背景を印刷する場合は、以下の手順に従ってください。
①Internet Explorer の［ツール］（または［表示］）をクリックして、［インターネットオプション］をクリックします。
②［詳細設定］タブをクリックして、設定項目をスクロールさせます。

③［背景の色とイメージを印刷する］をチェックして、［OK］をクリックします。

＜画像が粗い＞

ホームページでは、データ通信を優先するために低解像度の画像が使用されていることが多くあります。
低解像度の画像は、ディスプレイ上できれいに見えても、印刷すると期待した印刷品質が得られないことがあります。
</td></tr>
</table>

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
インクが出すぎてしまう	**＜本体＞** **インクカートリッジをしっかり振ってからプリンタにセットしてください。** 本製品は顔料インクを使用しているため、カートリッジのセットの前にしっかり振って中のインクをよく混ぜて使用してください。 ※一度装着したインクカートリッジは強く振らないようにしてください。インクが飛び散るおそれがあります。 ☞42 ページ「インクカートリッジの交換」 **＜印刷設定＞** **お使いの用紙とプリンタの用紙設定を合わせてください。** 用紙ごとにインクの吐出量をコントロールしているため、例えば写真用紙の設定で普通紙に印刷すると、用紙に対してインクが過剰な状態で印刷されることがあります。 ☞26 ページ「[用紙種類] の設定」

その他のトラブル

症状 / トラブル状態	確認 / 対処方法
ヘッドクリーニングが動作しない	**本製品にエラーが発生しているときは、エラーを解除してください。** 58 ページ「表示されるエラーメッセージ、ランプ表示について」 **十分なインク残量がないときは、ヘッドクリーニングができません。** 新しいインクカートリッジに交換してください。 42 ページ「インクカートリッジの交換」
黒印刷しかしていないのに、カラーインクが減っている	**本製品では、以下のときにブラック / カラーそれぞれのインクが消費されます。** • カラーインクを使った混色黒印刷時＊[1] • ヘッドクリーニング時 • セルフクリーニング時＊[2] 特定の色だけで印刷した場合でも、メンテナンス動作によってすべてのインクカートリッジのインクが消費されます。
連続して印刷をしている途中、印刷速度が遅くなった	**高温による製品内部の損傷を防ぐための機能が働いています。** 連続印刷中＊[3]に、製品の動作が一旦停止し印刷速度が極端に遅くなったときは、印刷を中断し電源オンの状態で 30 分程度放置してください。印刷を再開すると、通常の速度で印刷できるようになります。 ※印刷速度が遅くなっても、印刷を続けることはできます。 ※電源を切って放置しても、印刷速度は回復しません。
製品に触れた際に電気を感じる（漏洩電流）	**多数の周辺機器を接続している環境下では、本製品に触れた際に電気を感じることがあります。** このようなときには、本製品を接続しているコンピュータなどからアース（接地）を取ることをお勧めします。
印刷を実行したのに印刷が始まらない	**本製品にはプリントヘッドを常に良好な状態に保つために、状態に応じて自動的にクリーニングを行う機能があります。** クリーニング中に印刷を実行したときは、クリーニングが終了するまで印刷が始まらないことがあります。 **印刷するデータによっては、印刷が始まるまでに時間がかかります。** この場合、プリンタドライバの［逆順印刷］をオフにすると、印刷が始まるまでの時間を短縮できることがあります。 30 ページ「印刷の基本」

＊1：用紙種類によって自動で設定される

＊2：プリントヘッドのノズルの目詰まりを防ぐために自動的にクリーニングする機能で、すべてのインクカートリッジのインクを吐出する

＊3：30 分以上、印刷し続けている状態（時間は印刷状況によって異なります）

プリンタドライバのアンインストール

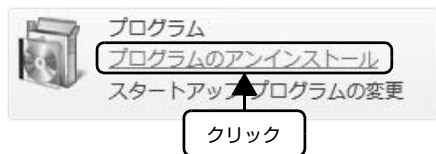
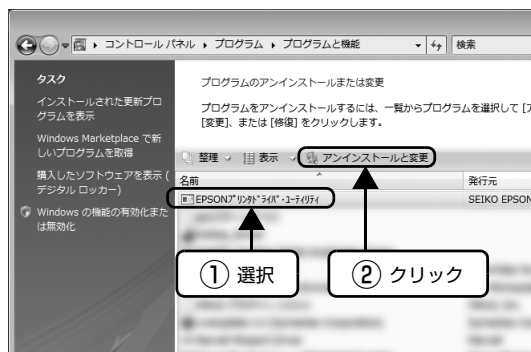
プリンタドライバをアンインストール（削除）する方法を説明します。

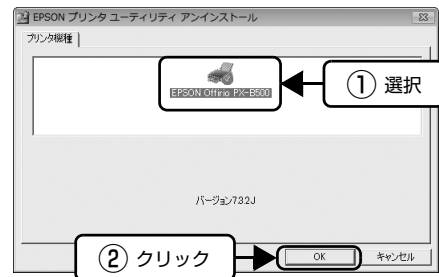
プリンタドライバをアンインストールするときは、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

Windows Vista

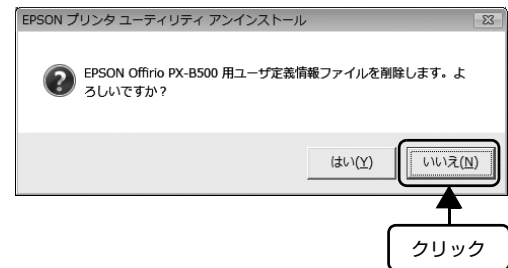
1 プリンタの電源をオフにします。

2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3 ［スタート］－［コントロールパネル］－［プログラム］の［プログラムのアンインストール］をクリックします。

4 ①［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］を選択して、②［アンインストールと変更］をクリックします。

5 以下の画面が表示されたら、［続行］をクリックします。

6 ①プリンタドライバを削除する製品名を選択して、②［OK］をクリックします。

7 この後は画面の指示に従い、削除を確認する画面が表示されたら［はい］をクリックします。

参考

プリンタドライバのアンインストール中に、以下の画面が表示されることがあります。ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自身で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、再度プリンタドライバをインストールした際に改めて登録する必要がなくなります。再度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、［いいえ］をクリックしてください。完全に削除する場合は［はい］をクリックしてください。

以上で終了です。

プリンタドライバの再インストールを行うときは、コンピュータを再起動してください。

Windows XP/2000

1 プリンタの電源をオフにします。

2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3 [スタート]－[コントロールパネル](Windows 2000 は［スタート］－［設定］－［コントロールパネル］）の順にクリックします。

4 [プログラムの追加と削除] アイコンをクリックします（Windows 2000 では［アプリケーションの追加と削除］アイコンをダブルクリックします）。

5 ①［プログラムの変更と削除］をクリックして、②［EPSON プリンタドライバ・ユーティリティ］を選択し、③［変更と削除］をクリックします。

6 ①プリンタドライバを削除する製品名を選択して、②［OK］をクリックします。

7 この後は画面の指示に従い、削除を確認する画面が表示されたら［はい］をクリックします。

プリンタドライバのアンインストール中に、以下の画面が表示されることがあります。ユーザー定義情報ファイルとは、スタンプマークや用紙サイズなどのご自身で登録された情報が保存されているファイルです。このファイルを削除せずに残しておけば、再度プリンタドライバをインストールした際に改めて登録する必要がなくなります。再度プリンタドライバをインストールする予定がある場合は、[いいえ] をクリックしてください。完全に削除する場合は［はい］をクリックしてください。

以上で終了です。

プリンタドライバの再インストールを行うときは、コンピュータを再起動してください。

Mac OS X

1 プリンタリストを表示します。

< Mac OS X v10.5.x >
アップルメニューの［システム環境設定］－［プリントとファクス］の順にクリックします。

< Mac OS X v10.3.9 ~ v10.4.x >
［ハードディスク］－［アプリケーション］－［ユーティリティ］－［プリンタ設定ユーティリティ］の順にダブルクリックします。

2 削除するプリンタをクリックして、[－] または［削除］をクリックします。

3 ソフトウェア CD-ROM をコンピュータにセットします。

4 ［カスタムインストール］をクリックします。

5 ［プリンタドライバ］を選択します。

6 画面上のメニューから［アンインストール］を選択し、[アンインストール] をクリックします。

7 画面の指示に従ってアンインストール作業を進めます。

以上で終了です。

プリンタドライバの再インストール

プリンタドライバを再インストールする方法を説明します。

プリンタドライバを再インストールするときは、「コンピュータの管理者」アカウント（管理者権限のあるユーザー）でログオンしてください。

1 プリンタの電源をオフにします。

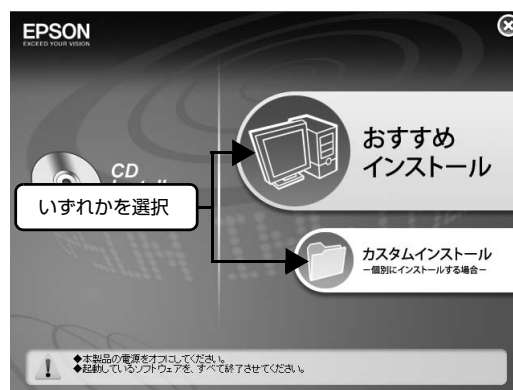
2 起動しているアプリケーションソフトをすべて終了します。

3 コンピュータにソフトウェア CD-ROM をセットします。

参考

- Windows Vista では [自動再生] 画面が表示されますので、[EPSETUP.EXE の実行］ をクリックします。

- Mac OS X では、[Mac OS X］ アイコンをダブルクリックします。

4 以下の画面が表示されますので、[おすすめインストール］ または ［カスタムインストール］ のいずれかを選択します。

参考

- おすすめインストールは、ソフトウェアを連続してインストールします。本製品を初めてお使いになるときはこちらを選択してください。
- 各ソフトウェアを個別にインストールしたいときは、カスタムインストールを選択してください。
- Windows Vistaで以下の[ユーザーアカウント制御］ 画面が表示されたら、[許可］ または ［続行］ をクリックしてください。

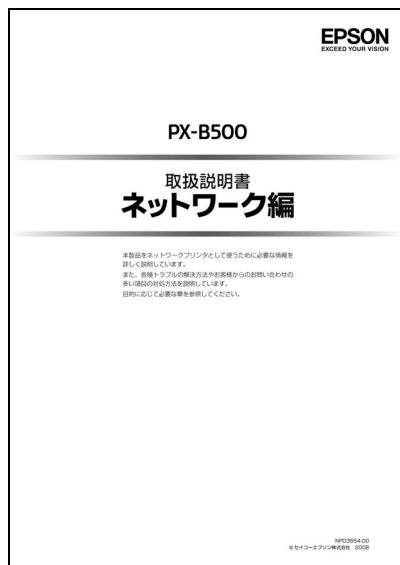
5 この後は、画面の指示に従ってインストールしてください。

以上で終了です。

7 付録

製品の仕様やサービス・サポートについて説明しています。

電子マニュアル『取扱説明書ネットワーク編』のご案内（PX-B500 のみ）

本製品に同梱されているソフトウェア CD-ROM には、PDF 形式の『取扱説明書（ネットワーク編）』が収録されています。この取扱説明書を見るには、Adobe®Reader® などの PDF 閲覧用ソフトウェアが必要です。Adobe®Reader® は、アドビシステムズ社のホームページからダウンロードできます。各 OS に対応する Adobe®Reader® のバージョンは、アドビシステムズ社のホームページでご確認ください。

『取扱説明書（ネットワーク編）』はソフトウェアとともにコンピュータにインストールされます。インストールされた取扱説明書の見方は以下の通りです。

Windows

1. ［スタート］－［プログラム］－［EPSON］をクリックします。
2. インストールされた取扱説明書の名称をクリックします。

Mac OS X

デスクトップ上の取扱説明書のアイコンをダブルクリックします。

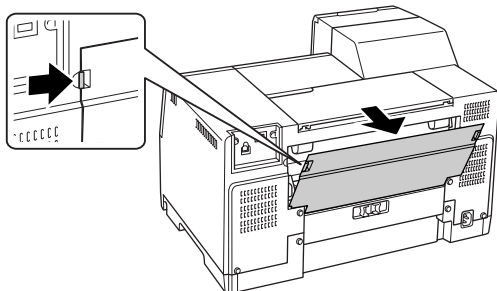
以上で終了です。

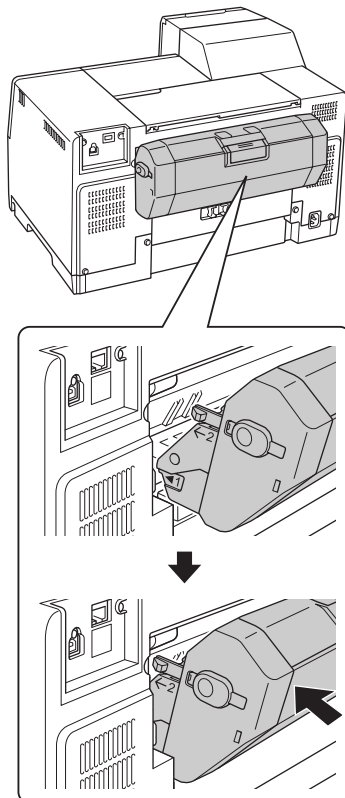
自動両面ユニットの取り付け、取り外し

参考　自動両面ユニット（型番：PXBDU1）は、PX-B300 ではオプションです。

自動両面ユニットの取り付け

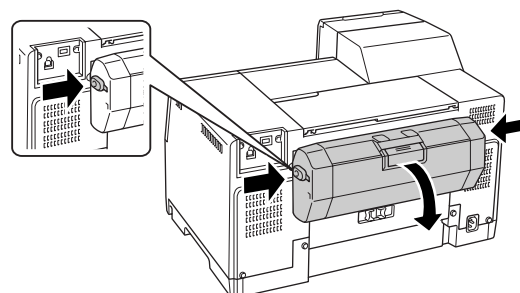
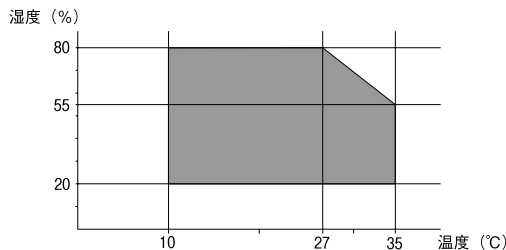
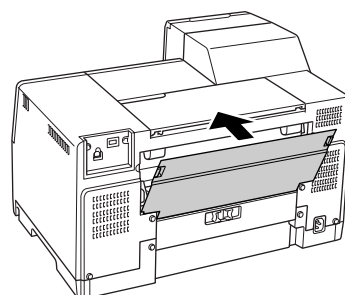
1 **【電源】ボタンを押して電源をオフにします。**

2 **背面カバー（上）を取り外します。**
カバー両端のフックを押して、取り外してください。

参考
取り外した背面カバー（上）は、自動両面ユニットを取り外したときに必要になりますので、大切に保管しておいてください。

3 **自動両面ユニットを取り付けます。**

以上で終了です。

自動両面ユニットの取り外し

1 **【電源】ボタンを押して電源をオフにします。**

2 **自動両面ユニットを取り外します。**
両面印刷ユニットの両端のボタンを押しながら、手前に引いて取り外してください。

3 **背面カバー（上）を取り付けます。**

以上で終了です。

製品の仕様とご注意

総合仕様

ノズル配列	黒インク　：180 ノズル× 2 カラー　　：180 ノズル× 6
インク色	ブラック、シアン、マゼンタ、イエロー
最高解像度	5760 ＊ 1 × 1440dpi
最小ドットサイズ	3.6pl
インターフェイス	Hi-Speed USB ＊ 2 10Base-T/100Base-TX（PX-B500 のみ）
内蔵メモリ	メイン用　　　：32MB ネットワーク用　：16MB
定格電圧	AC100V
定格周波数	50 ～ 60Hz
定格電流	0.7A
製品外形寸法	PX-B500 　収納時：幅 480mm ×奥行き 489mm ×高さ 312mm 　使用時：幅 480mm ×奥行き 656mm ×高さ 372mm PX-B300 　収納時：幅 480mm ×奥行き 420mm ×高さ 312mm 　使用時：幅 480mm ×奥行き 624mm ×高さ 372mm
製品質量	PX-B500：約 10.7kg（インクカートリッジ除く） PX-B300：約 9.9kg（インクカートリッジ除く）
動作時の環境（右図の網掛け部分）	湿度（%） 80 55 20 10　27　35　温度（℃）
保管時の環境	温度：－ 20 ℃～ 40 ℃ 湿度：5 ～ 85%（非結露）

＊1：　最小 1/5760 インチのドット間隔で印刷します。

＊2：　USB 対応のコンピュータでもお使いいただけますが、印刷が停止したり遅くなったりすることがあります。

自動両面ユニット(型番:PXBDU1)＊

製品質量	約 0.9kg
製品外形寸法	幅 313mm ×奥行き 163mm ×高さ 92mm

＊：　PX-B300 はオプション

インク仕様

形態	専用インクカートリッジ
有効期限	個装箱、カートリッジに記載された期限（常温）
印刷品質保証期限	6ヶ月（プリンタ取り付け後）
保存温度	梱包保存時：－20℃～40℃ （40℃の場合 1ヶ月以内） 本体装着時：－20℃～40℃ （40℃の場合 1ヶ月以内） 梱包輸送時：－20℃～60℃ （60℃の場合 3 日以内、40℃の場合 1ヶ月以内）
カートリッジ外形寸法	M/L サイズ：105（幅）× 166（長さ）× 24.9（高さ）mm LL サイズ*：105（幅）× 281（長さ）× 24.9（高さ）mm

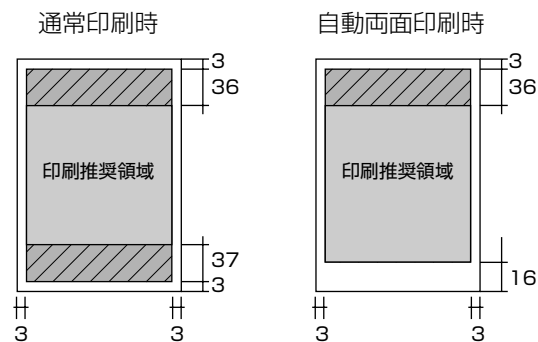
*：LL サイズはブラックのみ

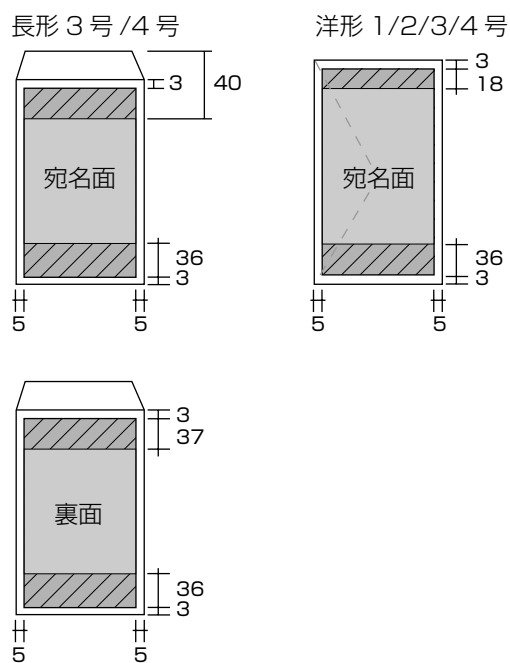
環境基本仕様

消費電力	印刷時：約 32W（PX-B500）、約 30W（PX-B300） （ISO/IEC10561 Letter pattern 印刷） スリープモード時：約 4.5W（PX-B500）、約 3W（PX-B300） 電源オフ時：約 0.3W
省資源機能	両面印刷機能、割り付け印刷機能、拡大 / 縮小機能を使用することで、印刷用紙の使用枚数を節約することができます。
回収リサイクル体制	インクカートリッジ、メンテナンスボックスのリサイクル 弊社は、環境保全活動の一環として使用済みインクカートリッジの回収、再資源化に取り組んでいます。 詳細は本書巻末をご覧ください。
修理体制	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、いくつかの保守サービスをご用意しております。詳細につきましては 92 ページをご覧ください。
補修用性能部品の最低保有期間	製品の製造終了後 6 年

印刷領域

下図のグレーの領域に印刷されます。ただし本製品の機構上、斜線の部分は印刷品質が低下することがあります。

定形紙

（単位：mm）

封筒

（単位：mm）

適合規格、規制

電源高調波について

この装置は、高調波電流企画 JIS C 61000-3-2 に適合しております。

電波障害自主規制について

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基くクラス B 情報技術装置です。

この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。

本装置の接続において指定ケーブルを使用しない場合、VCCI ルールの限界値を超えることが考えられますので、必ず指定されたケーブルを使用してください。

瞬時電圧低下について

本装置は、落雷等による電源の瞬時電圧低下に対し不都合が生じることがあります。

電源の瞬時電圧低下対策としては、交流無停電電源装置等を使用されることをお勧めします。

（社団法人 電子情報技術産業協会（社団法人日本電子工業振興協会）のパーソナルコンピュータの瞬時電圧低下対策ガイドラインに基づく表示）

本製品を日本国外へ持ち出す場合の注意

本製品（ソフトウェアを含む）は日本国内仕様のため、本製品の修理・保守サービスおよび技術サポートなどの対応は、日本国外ではお受けできませんのでご了承ください。

また、日本国外ではその国の法律または規制により、本製品を使用できないことがあります。このような国では、本製品を運用した結果罰せられることがありますが、弊社といたしましては一切責任を負いかねますのでご了承ください。

本製品の使用限定について

本製品を航空機・列車・船舶・自動車などの運行に直接関わる装置・防災防犯装置・各種安全装置など機能・精度などにおいて高い信頼性・安全性が必要とされる用途に使用される場合は、これらのシステム全体の信頼性および安全維持のためにフェールセーフ設計や冗長設計の措置を講じるなど、システム全体の安全設計にご配慮いただいた上で当社製品をご使用いただくようお願いいたします。本製品は、航空宇宙機器、幹線通信機器、原子力制御機器、医療機器など、極めて高い信頼性・安全性が必要とされる用途への使用を意図しておりませんので、これらの用途には本製品の適合性をお客様において十分ご確認のうえ、ご判断ください。

本製品の廃棄

一般家庭でお使いの場合は、必ず法令や地域の条例、自治体の指示に従って廃棄してください。事業所など業務でお使いの場合は、産業廃棄物処理業者に廃棄物処理を委託するなど、法令に従って廃棄してください。

複製が禁止されている印刷物について

紙幣、有価証券などをプリンタで印刷すると、その印刷物の使用如何に係わらず、法律に違反し、罰せられます。

（関連法律）刑法 第 148 条、第 149 条、第 162 条
通貨及証券模造取締法 第 1 条、第 2 条など

以下の行為は、法律により禁止されています。

- 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方証券を複製すること（見本印があっても不可）
- 日本国外で流通する紙幣、貨幣、証券類を複製すること。政府の模造許可を得ずに未使用郵便切手、郵便はがきなどを複製すること
- 政府発行の印紙、法令などで規定されている証紙類を複製すること

次のものは、複製するにあたり注意が必要です。

- 民間発行の有価証券（株券、手形、小切手など）、定期券、回数券など
- パスポート、免許証、車検証、身分証明書、通行券、食券、切符など

著作権について

写真・書籍・地図・図面・絵画・版画・音楽・映画・プログラムなどの著作権物は、個人（家庭内その他これに準ずる限られた範囲内）で使用するために複製する以外は著作権者の承認が必要です。

サービス・サポートのご案内

各種サービス・サポートの一覧

弊社が行っている各種サービス・サポートは以下の通りです。

名称	内容	問い合わせ先 / アクセス先など
エプソンインフォメーションセンター	製品に関するご質問やご相談に電話でお答えします。	本書巻末「本製品に関するお問い合わせ先」
エプソンのホームページ	製品に関する最新情報などをインターネットにて提供しています。	
MyEPSON *	エプソンの会員制情報提供サービスです。「MyEPSON」にご登録いただくと、お客様の登録内容に合わせた専用ホームページを開設してお役に立つ情報や、さまざまなサービスを提供いたします。	
ショールーム	エプソン製品を見て、触れて、操作できます（東京・大阪）。	
消耗品 / オプションの購入	エプソン製の消耗品 / オプション品が、お近くの販売店で入手困難な場合には、エプソンダイレクトの通信販売をご利用ください。	
ソフトウェアダウンロードサービス	プリンタドライバなどのソフトウェアは、バージョンアップを行うことがあります。最新のソフトウェアは、弊社のホームページからダウンロードできます。	エプソンのホームページ
マニュアルダウンロードサービス	製品に添付されている取扱説明書のPDFデータをダウンロードできます。取扱説明書を紛失したときなどにご活用ください。	
保守サービス	エプソン製品を万全の状態でお使いいただくための保守サービスをご用意しております。	92ページ「保守サービスのご案内」

*：「MyEPSON」登録済みで、「MyEPSON」IDとパスワードをお持ちのお客様は、本製品の「MyEPSON」への機種追加登録をお願いします。追加登録していただくことで、よりお客様の環境に合ったホームページとサービスの提供が可能となります。「MyEPSON」への新規登録や機種追加登録は、同梱の『ソフトウェアCD-ROM』から簡単に行えます。

エプソンサービスパック

エプソンサービスパックは、ハードウェア保守パックです。

エプソンサービスパック対象製品と同時にご購入の上、登録していただきますと、対象製品購入時から所定の期間（3年、4年、5年）、安心の出張修理サービスと対象製品の取り扱いなどのお問い合わせにお答えする専用ダイヤルをご提供いたします。

- スピーディーな対応 － スポット出張修理依頼に比べて優先的に迅速にサービスエンジニアを派遣いたします。
- もしものときの安心 － 万一トラブルが発生した場合は何回でもサービスエンジニアを派遣し対応いたします。
- 手続きが簡単 － エプソンサービスパック登録書をFAXするだけで契約手続きなどの面倒な事務処理は一切不要です。
- 維持費の予算化 － エプソンサービスパック規約内・期間内であれば、都度修理費用がかからず維持費の予算化が可能です。

エプソンサービスパックは、エプソン製品ご購入販売店にてお買い求めください。

保守サービスのご案内

「故障かな？」と思ったときは、あわてずに、まず以下のページをよくお読みください。そして、接続や設定に間違いがないことを必ず確認してください。

☞ 63 ページ「困ったときは」

保証書について

保証期間中に、万一故障した場合には、保証書の記載内容に基づき保守サービスを行います。ご購入後は、保証書の記載事項をよくお読みください。

保証書は、製品の「保証期間」を証明するものです。「お買い上げ年月日」「販売店名」に記入漏れがないかご確認ください。これらの記載がない場合は、保証期間内であっても、保証期間内と認められないことがあります。記載漏れがあった場合は、お買い求めいただいた販売店までお申し出ください。

保証書は大切に保管してください。保証期間、保証事項については、保証書をご覧ください。

補修用性能部品および消耗品の保有期間

本製品の補修用性能部品および消耗品の保有期間は、製品の製造終了後 6 年間です。

※ 改良などにより、予告なく外観や仕様などを変更することがあります。

保守サービスの受付窓口

保守サービスに関してのご相談、お申し込みは、次のいずれかで承ります。

- お買い求め頂いた販売店
- エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センター（本書裏表紙の一覧表をご覧ください）
  受付日時　：　月曜日～金曜日　（土日祝祭日・弊社指定の休日を除く）
  9:00 ～ 17:30

保守サービスの種類

エプソン製品を万全の状態でお使いいただくために、下記の保守サービスをご用意しております。

使用頻度や使用目的に合わせてお選びください。詳細につきましては、お買い求めの販売店、エプソンサービスコールセンターまたはエプソン修理センターまでお問い合わせください。

<table>
<tr><th colspan="2" rowspan="2">種類</th><th rowspan="2">概要</th><th colspan="2">修理代金</th></tr>
<tr><th>保証期間内</th><th>保証期間外</th></tr>
<tr><td rowspan="2">年間保守契約</td><td>出張保守</td><td>• 製品が故障した場合、最優先で技術者が製品の設置場所に出向き、現地で修理を行います。
• 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。
• 定期点検（別途料金）で、故障を未然に防ぐことができます。
* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td>持込保守</td><td>• 製品が故障した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。
• 修理のつど発生する修理代・部品代*が無償になるため予算化ができて便利です。
• 持込保守契約締結時に【保守契約登録票】を製品に貼付していただきます。
* 消耗品（インクカートリッジ、トナー、用紙など）は保守対象外となります。</td><td colspan="2">年間一定の保守料金</td></tr>
<tr><td colspan="2">スポット出張修理</td><td>• お客様からご連絡いただいて数日以内に製品の設置場所に技術者が出向き、現地で修理を行います。
• 故障した製品をお持ち込みできない場合に、ご利用ください。</td><td>無償</td><td>出張料+技術料+部品代
修理完了後そのつど
お支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">持込／送付修理</td><td>故障が発生した場合、お客様に修理品をお持ち込みまたは送付いただき、一旦お預かりして修理いたします。</td><td>無償</td><td>基本料+技術料+部品代
修理完了品をお届けしたときにお支払いください</td></tr>
<tr><td colspan="2">ドア to ドアサービス</td><td>• 指定の運送会社がご指定の場所に修理品を引き取りにお伺いするサービスです。
• 保証期間外の場合は、ドア to ドアサービス料金とは別に修理代金が必要となります。</td><td>有償
（ドア to ドアサービス料金のみ）</td><td>有償
（ドア to ドアサービス料金＋修理代）</td></tr>
</table>

索引

＜英数字＞

＜ 50 音＞

い

え

お

か

く

け

さ

し

す

せ

そ

て

と

の

は

ふ

へ

ほ

め

ゆ

よ

り

わ

本製品に関するお問い合わせ先

●エプソンのホームページ　http://www.epson.jp

各種製品情報・ドライバー類の提供、サポート案内等のさまざまな情報を満載したエプソンのホームページです。

インターネットFAQ　エプソンなら購入後も安心。皆様からのお問い合わせの多い内容をFAQとしてホームページに掲載しております。ぜひご活用ください。
http://www.epson.jp/faq/

●エプソンサービスコールセンター

修理に関するお問い合わせ・出張修理・保守契約のお申し込み先

050-3155-8600　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-511-2949へお問い合わせください。

●修理品送付・持ち込み依頼先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

お買い上げの販売店様へお持ち込みいただくか、下記修理センターまで送付願います。

拠点名	所在地	TEL
札幌修理センター	〒060-0034 札幌市中央区北4条東1-2-3　札幌フコク生命ビル10F　エプソンサービス(株)	011-219-2886
松本修理センター	〒390-1243 松本市神林1563エプソンサービス(株)	050-3155-7110
東京修理センター	〒191-0012 東京都日野市日野347　エプソンサービス(株)	050-3155-7120
福岡修理センター	〒812-0041 福岡市博多区吉塚8-5-75　初光流通センタービル3F　エプソンサービス(株)	050-3155-7130
沖縄修理センター	〒900-0027 那覇市山下町5-21　沖縄通関社ビル2F　エプソンサービス(株)	098-852-1420

【受付時間】月曜日～金曜日　9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

＊予告なく住所・連絡先等が変更される場合がございますので、ご了承ください。

＊修理について詳しくは、エプソンのホームページでご確認下さい。http://www.epson.jp/support/

◎上記電話番号をご利用できない場合は、下記の電話番号へお問い合わせください。

・松本修理センター：0263-86-7660　・東京修理センター：042-584-8070　・福岡修理センター：092-622-8922

●ドアtoドアサービスに関するお問い合わせ先　＊一部対象外機種がございます。詳しくは下記のエプソンのホームページでご確認ください。

ドアtoドアサービスとはお客様のご希望日に、ご指定の場所へ、指定業者が修理品をお引取りにお伺いし、修理完了後弊社からご自宅へお届けする有償サービスです。＊梱包は業者が行います。

ドアtoドアサービス受付電話　**050-3155-7150**　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、0263-86-9995へお問い合わせください。

＊平日の17:30～20:00（弊社指定休日含む）および、土日、祝日の9:00～18:00の電話受付は0263-86-9995（365日受付可）にて日通航空で代行いたします。＊ドアtoドアサービスについて詳しくは、エプソンのホームページ でご確認下さい。http://www.epson.jp/support/

＊年末年始（12/30日～1/3日）の受付は土日、祝日と同様になります。

●エプソンインフォメーションセンター　製品に関するご質問・ご相談に電話でお答えします。

050-3155-8066　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8582へお問い合わせください。

●購入ガイドインフォメーション　製品の購入をお考えになっている方の専用窓口です。製品の機能や仕様など、お気軽にお電話ください。

050-3155-8100　【受付時間】月～金曜日9:00～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

◎上記電話番号をご利用できない場合は、042-585-8444へお問い合わせください。

上記050で始まる電話番号はKDDI株式会社の電話サービスKDDI光ダイレクトを利用しています。
上記電話番号をご利用いただけない場合は、携帯電話またはNTTの固定電話（一般回線）からおかけいただくか、各◎印の電話番号におかけくださいますようお願いいたします。

●ショールーム　＊詳細はホームページでもご確認いただけます。　http://www.epson.jp/showroom/

エプソンスクエア新宿　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル1F
【開館時間】　月曜日～金曜日　9:30～17:30（祝日、弊社指定休日を除く）

● MyEPSON

エプソン製品をご愛用の方も、お持ちでない方も、エプソンに興味をお持ちの方への会員制情報提供サービスです。お客様にピッタリのおすすめ最新情報をお届けしたり、プリンターをもっと楽しくお使いいただくお手伝いをします。製品購入後のユーザー登録もカンタンです。さあ、今すぐアクセスして会員登録しよう。

インターネットでアクセス！	http://myepson.jp/

▶ カンタンな質問に答えて会員登録。

● 消耗品のご購入

お近くのエプソン商品取扱店及びエプソンダイレクト（ホームページアドレス http://www.epson.jp/shop/ または通話料無料 0120-545-101）でお買い求め下さい。（2009年7月現在）

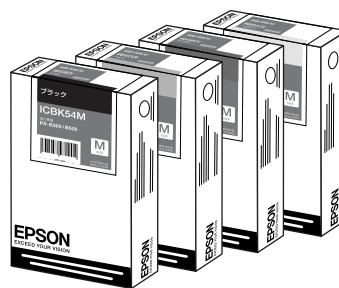
エプソン販売株式会社　〒160-8324　東京都新宿区西新宿6-24-1　西新宿三井ビル24階

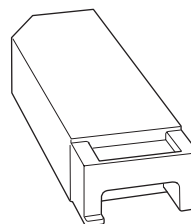
セイコーエプソン株式会社　〒392-8502　長野県諏訪市大和3-3-5

ビジネス（インク）2010. 01

インクカートリッジの型番

シアン　：ICC54M　ICC54L *
マゼンタ：ICM54M　ICM54L *
イエロー：ICY54M　ICY54L *
ブラック：ICBK54M　ICBK54L *
ICBK54LL *

＊： PX-B500 でのみ使用できます。

メンテナンスボックスの型番

型番：PXBMB1

【インクカートリッジ / メンテナンスボックスは純正品をお勧めします】
プリンタ性能をフルに発揮するためにエプソン純正品のインクカートリッジ/メンテナンスボックスを使用することをお勧めします。純正品以外のものをご使用になりますと、プリンタ本体や印刷品質に悪影響がでるなど、プリンタ本体の性能を発揮できないことがあります。非純正品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障については、保証期間内であっても有償修理となります。エプソンは純正品以外の品質や信頼性について保証できません。非純正品では、プリンタドライバなどでインク残量やメンテナンスボックスの空き容量が表示されないことがあります。

インクカートリッジ / メンテナンスボックスの回収について

学校に持っていこう！

郵便局に持っていこう！

エプソンは使用済み純正インクカートリッジ/メンテナンスボックスの回収活動を通じ、地球環境保全と教育助成活動を推進しています。

より身近に活動に参加いただけるように、店頭回収ポストに加え、郵便局や学校での回収活動を推進しています。使用済みのエプソン純正インクカートリッジ / メンテナンスボックスを、最寄りの「回収箱設置の郵便局」や「ベルマークのカートリッジ回収活動に参加している学校」にお持ちください。

回収サービスの詳細は、エプソンのホームページをご覧ください。
< http://www.epson.jp/inkrecycle/ >

411581900

Printed in XXXXXX